

2025年度9月 定例理事会

2025年9月6日

司 会：山本副理事長

☆ 伝 達：

※敬称略

- ・富士スカウト章 堀 朔 真（さいたま第1団）
- ・WB実修所ビーバースカウト課程第48期 桑 元 真 二（さいたま第9団）
- ・WB実修所ボーイスカウト課程第207期 神田ちひろ（さいたま第208団）
- ・WB実修所ボーイスカウト課程第207期 佐 藤 秀 臣（川口第21団）
- ・団委員実修所第32期 佐 藤 達 也（さいたま第208団）
- ・団委員実修所第32期 上 田 敬 治（さいたま第218団）
- ・団委員実修所第32期 新 藤 慶 一（上尾第9団）
- ・団委員実修所第32期 大 塚 利 昭（蓮田第3団）

☆ 開 会：

理事長

☆ 事務手続き：

- ・定 足 数 確 認 23名中21名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 吉岡克己
- ・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
- ・代理出席の承認 護摩所 顕（西部初雁地区委員長）代理 松田一寿（西部初雁地区副委員長）
須田次義（スカウト教育委員長）代理 戸田直宏（スカウト教育副委員長）
小島範之（ユース会議議長）代理 大阿久翔一（ユース会議副議長）

☆ 連絡事項：

1. 【報告】富士スカウト大野連盟長（埼玉県知事）表敬訪問 *別紙参照
2. 日本連盟AIS方針(成人のライフサイクル)についてのアンケート*別紙参照 8/14全団一斉メール
3. 難民支援衣料回収プロジェクト2025秋へのご協力をお願い*別紙参照 8/31全団一斉メール
4. 難民問題理解のためのオンライン学習会2025 *別紙参照 8/31全団一斉メール
5. 廃版書籍のPDFデータの掲載について *日本連盟HP参照
<https://www.scout.or.jp/member/download/discontinued-books>
6. JAMMINとのチャリティーコラボ商品の期間限定販売について *別紙参照
7. 第47回ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金への協力について *日本連盟HP参照
<https://www.scout.or.jp/member/unicef-handinhand2025>
8. 埼玉県温暖化対策啓発動画コンテスト募集 *別紙参照
9. 埼玉県 秩父上流域バスツアー見学 *別紙参照
10. 埼玉県連盟メールアドレスの変更 *別紙参照
11. 県連盟カレンダー（9月・10月・11月） *別紙参照
12. その他

◎配付物：

- ・日本連盟維持会費の案内（各団１部）
- ・日本連盟維持会員年功章（対象者）
- ・ねんりんピック彩の国さいたま２０２６ 開催案内チラシ（各団１部）

☆ 協 議 題：

1. 第１９回日本スカウトジャンボリー 埼玉県連盟派遣隊編成について *別紙参照
2. 一般社団法人日本ボーイスカウト埼玉県連盟定款（案）について（ご提示） *別刷参照
3. その他

【 各種運営委員長の発言 】

- ☆ 総務企画委員会
- ☆ スカウト教育委員会
- ☆ 成人支援委員会
- ☆ 戦略本部
- ☆ ユース会議
- ☆ 施設管理委員会
- ☆ 安全委員会
- ☆ トレーニングチーム
- ☆ ボーイスカウト埼玉県育成会
 - ・ファイブイズホーム様から大口特別維持会の寄付
 - ・毎日興業様、埼玉トヨペット様に維持会費のお願い
- ☆ 埼玉ベンチャー大会２０２６実行委員会
- ☆ 第１９回日本スカウトジャンボリー準備委員会
- ☆ 県連盟組織法人化準備委員会

【 日本連盟委員の発言 】

- ☆ 理 事
- ☆ 組織拡充委員
- ☆ ファンドレイジング委員

【 県コミッショナーの発言 】

【 理事の発言 】

- ◆次回運営委員長会同： ９月２７日（土） オ ン ラ イ ン 19:30～21:00
- ◆次回定例理事会： １０月４日（土） 浦和合同庁舎別館Ａ会議室 13:30～15:30

2025 年度 7 月 定例理事会 議事録

■日時 2025 年 7 月 5 日(土) 14:30~16:50

■会場 浦和合同庁舎別館 A 会議室

■伝達

・団委員実修所第 32 期 越智栄史(さいたま第 1 団)

■開会 宇田川副理事長

■挨拶 斎藤理事長

次第では委嘱がありますが、理事会後半にさせていただきたいと思います。

先だつての県連盟総会では皆さん大変お疲れ様でした。みなみ地区のご協力の下、県連盟総会が行われました。以前にも総会が開催された会場ではありますが、今回、リニューアルされた大変素晴らしい会場の中で総会が開催されたことを大変うれしく思っております。今年の年次総会は皆様ご存知の通り全国植樹祭の関係で一週ずらしての総会でしたが、和気あいあいと進み、大変良い総会であったと思っております。

ここで、私の挨拶の前、冒頭の方が良かったのですが、皆さんにお願いしたいことがございます。

6 月 16 日に元県コミッショナー、むさし地区の村山勝正さんが 83 歳でご逝去されました。私と角尾事務局長とで 6 月 23 日のお通夜に参列させていただきました。村山勝正さんは県コミッショナーを 3 期されていたのではないかと記憶しているのですが、いつ頃かといいますと鈴木勝利さんの前任者ということで、特に宮城での第 9 回日本ジャンボリーの時は県コミッショナーであったかなと思います。その時、私はまだ 20 代後半か 30 代くらいで地区のコミッショナーか副コミッショナーをやっていたと思います。ご自宅が桶川で、用事があると呼ばれてご自宅まで伺ったことがあります。釣がお好きで釣竿の手入れをしながら斎藤君は今、どこで何をやっているのかと尋ねられたように思います。その後は育成会を担当されましたが、県連に多くの功績を残された方です。そういった意味で大変恐縮ですが、ここで黙禱を捧げたいと思います。

黙禱 村山勝正 様

急死ということでまだお元気だったようですが、83 歳ですからもう少し頑張っていたいただければと思いました。本日、中牟田県コミッショナーは欠席ですが、川越第 2 団の小川泰雄前団委員長が亡くなられ、団の葬儀を執り行うということで欠席でございます。73 歳ということで急死のように伺っております。ご冥福をお祈り申し上げます。暑さが厳しくなって参りましたので皆様も健康にご留意いただき、後半に向かっていたいただければと思います。

■事務手続き

- ・定足数確認 23 名中 22 名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 鈴木俊明 理事
- ・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
- ・代理出席の承認 高橋 誠(みなみ地区委員長) 代理 荒木 丹(みなみ地区施設管理地区代表)
島村圭一(東埼玉地区委員長) 代理 内山豊和(東埼玉地区副委員長)
荒木 丹(施設管理委員長) 代理 狩俣勝一(施設管理副委員長)
遠藤利幸(安全委員長) 代理 松田一寿(安全副委員長)

■連絡事項

1. 2025 年度 RCJ 総会 県連盟代表者報告 さいたま 10 団 池野 穂乃華 *理事会資料 P53-55
2. 夏季諸活動の実施に際して 7/4 全団一斉メール【五十嵐県副コミッショナー】*理事会資料 P8-10
3. 2025 年度「スカウトの日」参加者配布用バッジデザイン審査結果(採用通知)
★越谷第 1 団カブスカウト隊 岡本彩楠(おかもとあやな)さん【角尾事務局長】*理事会資料 P11
4. 野口聡一講師による夏休み子ども向けセミナー 6/18 全団一斉メール【角尾事務局長】*理事会資料 P12-14
5. Rover Scout Workshop 2025 参加者募集 6/21 全団一斉メール【角尾事務局長】*理事会資料 P15-17
6. 「ボーイスカウト めざせ! ポケモントレーナー」プログラムの開催に伴うキャラクター二次使用厳禁について 6/22 全団一斉メール【角尾事務局長】*理事会資料 P18-19
7. アプリ開発の遅延についてのお知らせ【角尾事務局長】*理事会資料 P20
8. 2025 年度(第 1 回)広報セミナー開催報告【角尾事務局長】*日本連盟 HP 参照
※<https://www.scout.or.jp/member/kouhouseminal>
9. 第 23 回中学生作文コンクール【角尾事務局長】*理事会資料 P21-22
10. 県連盟カレンダー(7 月・8 月・9 月)【角尾事務局長】*理事会資料 P23

11. その他 【角尾事務局長】

- ・登録住所変更のお願い ※郵便物が戻ってきます。住所変更をお願いいたします。
- ・「再掲」8/2(土) 埼玉県合同庁舎別館電気設備点検による停電のため臨時休局

■協議題

1. なし
2. その他 第26回世界スカウトジャンボリー 実行委員募集のお願い *別刷資料参照

■各種運営委員長の発言

●総務企画委員会 【吉岡委員長】 *理事会資料 P24-34

-定例委員会報告-

※2025年6月登録実績報告(7月理事会後にHPにも掲載)

- 資料1 2025(R7)年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認) P26
- ・資料2 2025(R7)年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認) P27
- ・資料3 2025(R7)年度 2025年6月(単月)追加登録状況(日本連盟登録承認) P28
- ・2025(R7)年度6月(累計)追加登録状況(日本連盟登録承認) P29
- ・2025(R7)年度6月登録・前年比_グラフ1 /P30 2025(R7)年度6月登録・前年比_グラフ2/P31
- 広報「県連だより」年2回(9月・3月)発行 161号(9月発行予定)への記事提供にご協力ください。
- 「2024年度いきいきフォトコンテスト」6/8 県連総会にて表彰し終了、2025年度準備開始
- 組織拡大特別顕彰(友情バッジ) ※2025年度申請状況(6.30) P34
- 日本連盟登録システム P25 ○上進者率アンケート状況 P32-33
- 広報活動 ・埼玉県連盟「ワクワク自然体験あそび2025」オンライン説明会参加
- ・埼玉県連盟HP改修: 現HP改修 ・SNS ツール立上げ
- その他 ・2025年日本連盟「組織活性化戦略セミナー」※決定次第お知らせします P25

●スカウト教育委員会 【須田委員長】 *理事会資料 P35-40

-定例委員会報告(オンライン)-

- 6月富士章面接 ・6月技能章考査員委嘱 むさし地区 通訳章 ・7月富士章面接予定
- ・7月技能章考査員委嘱予定 むさし地区 コンピューター章・情報処理章・情報通信章 珠算章
- 各章申請対応 ・申請状況: 菊章2名 隼章1名 富士章0名 P35
- スカウトフォーラム
- アフターフォーラム 2025年1月19日(日)県民活動総合センター
- “ゴミ問題の解決と地域交流を盛んにするため「埼玉GOMI 0 ポスターコンテスト」を2025年度に開催する”
- 第5回オンラインミーティング「埼玉GOMI 0 ポスターコンテスト」実施要項 P37-38
- ※ポスター内容、開示方法、掲示場所の選定等を検討中。各地区委員会にてVSが説明に伺う意向→調整中
- BSA-FEC 定例会議: 毎月3週目水曜日 Web P36 ○令和7年宗教章講習会(日蓮宗) 報告書 P39
- 富士・隼・菊章顕彰&交流会 報告書 P40
- 埼玉ベンチャー大会2026 7/21(月・祝)キックオフミーティング
- JOTA-JOTI「ジャパンプレミア2025」開催 7月21日(月・祝)10時~15時
- その他 ・パインウッドダービー開催場所 所沢市子どもと福祉の未来館 2026/2/1(日)
- ・連盟長表敬訪問 8/26(火)昨年度富士章受章者

●成人支援委員会 【四阿委員長】 *理事会資料 P41-49

-定例委員会報告(オンライン)-

- 「WB研修所課程別研修_埼玉第12回」について
- 2025年6月22日(日) 場所: 彩の国すこやかプラザ 参加者: 32名 P42
- 「WB研修所スカウトコース_埼玉16期」の開設について 開設要項(再掲) P43
- ローバー隊活性化に向けた定型外訓練の開設について 開設要項 P44
- 埼玉ウッドバッジ・リユニオン2025の開設について 開設案内 P45
- 「WB研修所課程別研修_埼玉第13回」の開設について 開設要項 P46-47
- 「団委員研修所_関東第28期」の開設について 開設要項 P48-49
- 2025年度ボーイスカウト講習会の開催について P42の表参照
- ※事前研修における受講者情報の入力欄「集合研修の名称」の未入力が目立ちます。
- 必ず参加予定回を「第●回」と入力するようご案内ください。**
- ※講習会は私服での参加です。参加予定者に要項を確実に確認するようご支援ください。

●戦略本部 【宇田川副理事長】 *理事会資料 P50

- 県連盟年次総会の評価・反省 ➢各委員会に依頼中 ➢重用議案「2026年度の法人化」⇒可決
- ※来年度は、2026年6月7日 北ブロック(むさし地区)担当 上尾文化センター
- 組織拡充関係
- 組織拡充委員会の施策推進のため、本年度の県連盟における加盟員追加登録に目標値を検討
- 防災キャラバン2025

- みなみ地区担当の開催場所・開催日の変更を調整していたが、場所はイオンモール川口に決定
- 組織拡充セミナー 開催確定 開催日は要調整
- その他 ・AIS 方針説明セミナーについて→ブロック or 県連盟開催
 - ・DEI(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン)セミナーについて→ブロック開催
- ボーイスカウト・ガールスカウト振興議員連盟に関しての報告【小室理事】

〈ここまでの質問〉

【質問：護摩所理事】戦略本部に。組織拡充委員会の施策推進のため目標値を検討とありますが、本来は県連盟の立てた目標値を達成するために委員会の施策があるのであって、これでは逆になると思います。もう一度根本からの考え方を直して構築する必要があるのではないですか。

【回答：宇田川副理事長】日連の組織拡充委員会から降りてきたお話で、目標値自体は予算を立てる段階で県連としては出しています。それは元々ありますが、それとは違うモノサシでどのくらい追加登録ができるかという数値を出しようというのが今回の趣旨になっています。

【質問：護摩所理事】その辺のご説明をいただかないと何のためにもう一回これをやるかとなると根本的に年間の施策の問題になってくるのではと考えます。日本連盟が後から数字を出してきたからといって県連盟がどこを変える問題ではないと思いますし、元々ある数字に変更はないという認識なのではないでしょうか。

【回答：宇田川副理事長】数字自体を変えるという話ではなく、目標値は目標値で改めて検討しようかということです。

【質問：護摩所理事】今、定まっている目標値を変更するということですか。

【回答：斎藤理事長】そうではないです。今後例えば、今 250 人プラス 150 人という目標値が予算上ありますが、その辺も含めて執行部がしっかりと計上しながら(今も県連盟が責任を持たずに目標値を出している訳ではないのですが)もう少し(今、組織拡充で 4 回のセミナーを行っている中の内容もありますのでそれも含めて)検討していくということです。本日、理事会前に執行部とコミッショナーグループ、総務企画委員会で話し合いをしておりますまだ結論云々ではないですが、今後日連のセミナーも後半に予定されますのでこの書き方としては追加登録、目標値、結局数字が出てきますが、この辺は意識をもって構築していこうというところになっていると思っていただければと思います。数値目標とか目標値が変更になるという話ではありません。今、吉岡委員長たちが行っている日連の組織拡充の内容についても参考にしながらやっていこうと思っています。

【質問：護摩所理事】私は 100%理解できてはいないと思いますが。いずれにしてもこの表現ですと・・・

【発言：細井副理事長】文章の問題ではないかと思います。目標値を検討しているなどというつもりは更々ないです。目標達成のための施策を検討しているつもりでいました。

【質問：護摩所理事】今、おっしゃった内容で差し替えの文章を出していただかないとこのまま説明はできません。ご検討ください。来月で結構です。

【回答：宇田川副理事長】わかりました。早急にやります。裏の話をさせていただくと、日連の組織拡充委員長から『貴連盟加盟員目標設定について』という依頼がきています。この表現でいくと、戦略本部の記載した表現になります。「追加の加盟員の目標設定について」の依頼文書になっています。例年、先ほど説明した通り既に予算の設定段階で目標数値は決めてあって予算も決めて動いているのですが、細井副理事長がおっしゃったようにそれを実現するためにどういう施策をしなければならぬかというのを検討しなければならぬ。ですから日連から目標数値の設定という依頼がありますが、当連盟については既に終えているので、どのような施策を取れば目標数値が達成できるかという読み込みをして動いて行かないといけなかなと。

【質問：護摩所理事】おっしゃることはわかりました。いずれにしてもこの文章は直していただきたいと思います。よろしく願いいたします。

【回答：宇田川副理事長】はい。

【質問：諸橋理事】スカウト教育委員会の「埼玉 GOMI 0 ポスターコンテスト」の説明ですが、地区委員会限定でしょうか。ラウンドテーブル等で行うとかはありますか。

【回答：須田スカウト教育委員長】あります。今、さいたま南地区は日程未定ですのでこの後直接聞いて調整したいと思っています。ただ、基本は VS が行って話をしたいということなので時間・場所の調整になります。できるだけ出てもらうようにしたいと思います。

【質問：諸橋理事】わかりました。地区委員会限定のように見えてしまいましたので。

【回答：須田委員長】説明できるところであれば大丈夫です。

【質問：細井副理事長】今のゴミゼロの件ですが、BS の県連内の施策というか、実施でいいのですよね。小学生の部・中高生の部・一般の部と書かれていますが誰に言っているのかと思いました。小学生の部ということは BVS、CS のことですか。

【回答：須田委員長】CS も OK。CS に限定してないということです。

【質問：細井副理事長】BS の 6 年生も、ですか。こういう切り分けはボーイスカウトに入っていないなくても応募していい意味ということですね。そこが伝わっていないのではないかと思います。

【回答：須田委員長】地域との交流とゴミゼロを両方併せたというのはアフターフォーラムの目標に入っていますので、例えば、駅とかにこのポスターを貼って、見た小学生、中学生、大人も含めて・・・

【質問：細井副理事長】ポスターの募集対象はボーイスカウトではないのですか。

【回答：須田委員長】ボーイスカウトではありません。

【質問：細井副理事長】普通の小学生、中高生でも、ボーイスカウトに参加していない子どもたちでもポスター

コンテストに応募してもいいという話ですね。それが伝わってないです。

【回答：須田委員長】広く一般に募集しています。ということで進めています。アナウンスが弱かったです。

【発言：細井副理事長】誰でも応募できるということをどう伝えるかです。

【質問：武藤理事】今のやり取りでポスターコンテストのことが見えてきたのですが、地区委員会に説明があった時に、そこから一般の小学校や幼稚園に誰かが持っていくということなのですね。

【回答：須田委員長】そこまでは、持って行ってもらえればということまでは、VS 主体にやっていますので深く考えてはいません。我々はバックアップしていますが援助主体で、VS は自分たちが動いて自分たちのできる範囲というのを前提にしています。地区にご協力をお願いしに行く中で、もし学校に出せるというのであれば提案していただくようになるかと思います。

【質問：武藤理事】その提案は誰がするのですか。提案をしていただく、募集になりそうですねというのは含みなのですが、VS が提案するのですか。

【回答：須田委員長】地区の中で周知して欲しいというお願いに行くわけですね。基本考えているのは VS が自分たちでポスターを貼ってそれがメインでやっていますからそんなに大きくは考えていないと思います。

【質問：細井副理事長】応募期間は始まっています。既にこういうポスターを各所に貼ることになりますよということを出しているわけですね。

【回答：須田委員長】まだ委員会と本人たちしか知らないですから、県内の皆さんに伝えておかないと、と思ひまして。どこでどうやるかなど。

【質問：細井副理事長】誰が何のためにやっているか、主催者が誰であるかわからなかったりしています。

【回答：須田委員長】主催者が抜けています。すみません。

【質問：吉岡総務企画委員長】まだ展開されているわけではないのですよね。であれば募集の場所が埼玉県連盟事務局とか、ただ入っているだけでわからないので情報の統一が必要だと思います。

【回答：須田委員長】主催と連絡先が入っているものといないものがあります。書いた本人たちに直してもらっていますが、できていないものもあります。最初のページのポスターには主催・問い合わせ先が載せてあります。勿論載せないといけないのですが本人たちから出てきたポスターはこういうものですよということを出しています。中身は精査している最中ですね。

【発言：斎藤理事長】今、こういうものができていますよと理事会に提示したいということですね。後日、修正して、貼る場合に。地区での説明は VS というよりはスカウト教育委員ですか。実際にお願いしていくのは、須田委員長が今、説明した内容を地区委員会に伝える訳なので。

【回答：須田委員長】基本的には地区委員会の場に VS が行って説明するということです。行けないところはスカウト教育委員に説明していただくことになります。

【質問：護摩所理事】スカウト教育委員の方は皆さん、この内容はご存知ですか。地区委員会で説明できるということでしょうか。

【発言：斎藤理事長】スカウト教育委員が説明できるということですね。VS が来られなければ。

【回答：須田委員長】はい。

【質問：前川理事】ポスターを貼って知らしめるということですね。そうするとやはり最低限、こういうことはしっかり書かなければいけない、というものがあるように思います。どこが主催で、誰宛に見ていただくとしているのか。例えば、1 ページ目を見ても全くわからないように思えるのですが。

【回答：須田委員長】今付いているのはあくまで途中なので。

【質問：前川理事】県連での主催事業だと思いますので、そこをしっかりといただいた方が良いでしょう。

【発言：細井副理事長】主催はボーイスカウト埼玉県連盟です。事業ですから。

【回答：須田委員長】わかりました。ここは全部統一いたします。

【質問：諸橋理事】発表とかも理事会資料で発表というのは止めた方が良いでしょう。

【発言：細井副理事長】そうですね。一般の人は理事会資料で発表と言われてもわからないと思います。

【回答：須田委員長】スカウトからきたものをナマで出していますので、全部修正かけます。

【質問：内山東埼玉地区副委員長(地区委員長代理)】ということは、『VS が説明に行きます、趣旨は、僕たち、こういうことをするポスターを色々なところに展示して募集するのでよろしくお願いします』というのが地区へお願い事項で、『地区の皆さん、我々としてはポスターが急に駅に張り出されたとしても、ボーイスカウトだねと言われても、知らないよ』という事は言わないで』というのが先ず一つの大きなポイントですね。ボーイスカウト関係者プラス兄弟や友だちがいたら、『こういうのがあるからもし良かったら応募してね』というのを声をかけてください。という、それくらいのカンジで VS をサポートするということではないというのが期待値、と置いていいでしょうか。

【回答：須田委員長】はい。そうです。

【質問：護摩所理事】ポスターの、コンクールで入賞したものはどこかで使う予定がありますか。

【回答：須田委員長】そこまでは考えていません。

【質問：護摩所理事】可能性があるのだったら書いておかないといけないのでは。著作権とかですね。

【回答：須田委員長】書いてあるものもあります。著作権は全てこちらに帰属ということは唱ってあります。

【発言：細井副理事長】ポスターを募集します、というポスターを今作成している訳ですね。ポスターを募集します、何のために、いつ、どういう風に使うためのポスターであるということが、このポスターにないと。

【回答：須田委員長】ポスターについては精査いたします。

●ユース会議【小島ユース会議議長】＊理事会資料 P51-52

-定例会実施報告-

○内容

- (1) ①理事会・RCJ 報告 連絡事項 1 にて報告 P53-55 ②各地区報告
- ③キックオフキャンプ実行委員について ④講評
- ※みなみ地区見学者あり→全地区ユース年代の連絡が取れるようになりました。
- (2) 県ユース会議の事業について
- ①キックオフキャンプについて ・実行委員会について
- I. 構成 さいたま北 5 名・むさし 3 名・東埼玉 2 名・西部初雁 2 名・奥武蔵 2 名 計 14 名
- II. 今後の予定 6 月下旬～：顔合わせ面談 7 月 7 日：第 1 回全体会(誤：全大会→正：全体会)
- (2) 県ユース会議に対する依頼について
- ①スカウト教育委員会への委員派遣 6 月定例会参加
- ②ベンチャー大会 2026 運営として参加

●施設管理委員会【狩俣副委員長】＊理事会資料 P56

-定例委員会報告(オンライン)-

○東秩父野営場整備について

- 7 月 6 日(日)9 時～実施予定
- 路面のコケの対処方法を考えたい 長い柄の付いたケレン棒があれば持参してみる
- 転落防止のポールの補強については部材を持参して対処する
- 水の供給は期待薄だが、現地の状況を確認する

○19NSJ 支援について

- 現時点では委員会に対しての支援の依頼はなし
- 各地区での派遣隊・IST の募集に対処
- 県連派遣団については、8 月のプレキャンプの視察結果を踏まえ 9 月以降の情報を聞く形

●安全委員会【松田副委員長】＊理事会資料 P57

-委員会報告(オンライン)-

○安全普及セミナー開催予定

- 2025 年 7 月 6 日(日) 西ブロック 午前 朝霞市 産業文化センター
- 2025 年 7 月 13 日(日) 東ブロック 午後 越谷市 南越谷地区センター

○県連総会救護所奉仕実施

- メディカルチーム 吉田 共歩・福島 茉依(鴻巣 2 団)
- 安全委員会 遠藤・松田・今井

●トレーニングチーム【脇田ディレクター】＊理事会資料 P58

○指導者訓練派遣 P58 の表参照

- ※今年度から団委員研修所は関東全県の協力を以って開催する(次の開催県連→千葉県に所員数名を依頼)
- その他定型外訓練 P58 の表参照

○今後の会議・集会予定

- (1) 全国ディレクター懇談会 8 月 24 日(日)18:00～ WEB 遠藤副ディレクター参加
- (2) 全国ディレクター研修会 12 月 6 日(土)～7 日(日) NYC 遠藤副ディレクター参加
- (3) 第 2 回トレーニングチーム全体集会 12 月 13 日(土)AM WEB

●ボーイスカウト埼玉県育成会【鈴木理事】＊理事会資料 P59-60

○埼玉県育成会総会報告 6 月 28 日 開催

- ※ボーイスカウト埼玉県連盟とともに、貴重な財源を無駄にしないように取り組んで行く。

○令和年度 埼玉県育成会 各地区納入目標依頼額 P59

- 各地区目標依頼額 各地区還元額について 還元例 目標依頼額設定 目標依頼額算出

○2025 年度 日本連盟維持会費埼玉県連盟地区依頼額 P60

- ・2025 年度 日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額 2,279,000 円(前年比+61,000 円)
- ・2024 年度 日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額 2,218,000 円(目標達成)
- ・2025 年度埼玉県連盟地区別目標額 P60 の表参照

●埼玉ベンチャー大会実行委員会【脇田実行委員長】P61 および別刷資料参照

場所：(決定)鴻巣市 旧常光小学校(2023 年度末で廃校)

実行委員の追加：個別プロジェクト班へ さいたま南地区さいたま第 212 団 高橋のぞみさん

スケジュール： P61 (以下は先月理事会資料からの更新情報)

今後 日程未定 ファシリテーター会議

7 月 27 日(日)14:00-16:30(受付開始 13:30～)キックオフミーティング

8 月末か 9 月頭 常光小学校第 2 回下見、現地を見学したい指導者も参加 OK

今後の情報発信：①事務局からの全団一斉メール ②SNS(Facebook・Instagram・公式 LINE)を活用し、
情報発信や書類提出

③スカウト・保護者へ直接働きかける封書も検討中

※スカウト宛てハガキに書かれている 7 月 27 日(日)(スカウト向け)キックオフミーティングの場所表記の

訂正：正)コミュニティセンターいわつき 誤)岩槻東口コミュニティセンター

→スカウトへの修正連絡をお願いいたします。公式 LINE でもご案内。

●19NSJ 準備委員会【宇田川準備委員長】 P62-64

○「19NSJ 準備委員会」6月22日 19:00-20:30(オンライン)開催報告

協議事項

- (1) 関東ブロック情報【斎藤理事長】 ・関東ブロック全体で 58 ケ隊編成 ・埼玉県連参加隊 10 ケ隊
・サブキャンプは 4 つ ・サブキャンプスタッフとして県連 100 人予定
- (2) 埼玉県連準備委員会メンバーの確認：地区代表準備委員各 1 人、正副理事長、県コミッショナー、県連事務局 P64
- (3) 大会概要の確認 「第 19 回日本スカウトジャンボリー基本実施要項」の内容確認
- (4) 埼玉県連参加隊編成の確認→参加隊編成の調整は江村副コミッショナーが担当
- (5) 参加隊の移動交通手段、資材運搬方法→7 月末までに調整、各地区から報告
- (6) 県連派遣団本部→本部員 10 人程度
- (7) 大会参加費、予納金→交通費は別途設定
- (8) 今後の予定 ・8/8-11 プレジャンボリー ・8/9 日本連盟の下見計画 県連から 2-3 人（斎藤理事長、宇田川準備委員長、脇田関東ブロックサブキャンプ副サブキャンプチーフ）
- (9) その他

※次回会議 2025 年 8 月 24 日(日) 19 時 00 分～ オンライン予定

●法人化準備委員会【斎藤理事長】

定款の作業を進めていますが、今月中に準備委員会を開催する予定で調整しています。準備委員の皆様には期日をお知らせいたします。オンラインでの開催を予定しております。早ければ 9 月に定款を理事会に提示できるようにしたいと思います。9 月ないし 10 月、そのあたりになるのかもしれませんがなるべく 9 月までに提示したいと思います。臨時総会で確定していただくのですが、これは対面という形で。また、法人化準備委員会と関係はありませんが、組織活性化戦略セミナーが開催されることもありますので、併せて実施した方が良いのではないかという意見が出てきています。その辺を検討していきたいと思います。

〈ここまでの質問〉

【質問：護摩所理事】 先月の理事会でも申し上げた件ですが、19NSJ の各地区における参加人数について。今後、江村副コミッショナーが調整を担当されるということで江村副コミッショナーに向けてお話しした方が良いですか。1 個隊で割り振られていると思いますが、地区内でも色々話したのですが、格差が大きすぎると思います。この格差は最終的な調整で無くしていただけないという理解でよろしいでしょうか。

【回答：江村副コミッショナー】 色々なところを見てから決めさせていただきたいと思います。

【質問：護摩所理事】 無くしていただけないと困ります。参加機会平等という原則がありますからどの地区に所属しているかでスカウトが参加できる確率が変わってはいけません。大変恐縮な言い方ですが私なりに計算しました。そちらでも数字はお持ちだと思います。うちの地区で言いますと係数から行くと 51 名、スカウトが参加できます。実際は 36 名。VS と BS 合わせると。それだけで 10 数名の不利益になります。そこは是正して直していただき、各地区同じような参加比率にさせていただきたいと思います。『最終的に 1 個隊残る部分でそこに調整があると思います』と宇田川準備委員長から話がありましたが、そこを間違いなくやってくださいという確認の発言でございます。例えば、一番少ないところは 29 人というところがあります。比率が。そこにも 36 人行っているわけです。それと比べたら凄いい差になります。そこは平等にやっていただけないといけませんので、ご確認の上、最終的には調整させていただきたいというお願いでございます。

【発言：斎藤理事長】 基本的には県連盟で派遣できる人数というのは、指導者含めて 400 名で確定していますので、その以内でやっていく。今、護摩所理事から発言があった内容はおそらくこちらの地区委員長も色々と考えていらっしゃると思いますが、それを今、確認をしていかないと。今、ザックリ各地区 1 個隊としてきました。それを今後調整していくと中牟田県コミッショナーから先月発言があったと思いますので、調整はやっていただくと。ただ、係数云々という計算になると、それを理事会としてやってほしいということになれば、今、準備委員会から調査を出していますので、そこを含めて今後検討していただく形になると思います。

【質問：護摩所理事】 危惧しているのは 1 個隊割り当てられているが、その人数で進めていくと削らなければならないところが出てきてしまいます。当地区のように逆に元々行けないかもしれないとやっているところはいのですが。それもがあるので今月発言させていただいたのですが。早めに入るところはその辺を支援させていただいたほうが良いのかと思います。他の地区のご意見もあるでしょうから。

【回答：斎藤理事長】 参考までに前回の埼玉サテライトは全員参加できたので問題ないのですが、能登の第 17 回は(県コミッショナーであった)私の方で人数を割り振りました。いわゆる日本連盟からの割り当て係 38% でスカウトの登録数を割って、概ね 2 個隊、県 2 個隊ではなかったけれども当時は分母が大きかったので 2 個隊で行けたのですが今回は 38% で計算されて 400 人。結局、一昨年 10 月のスカウトの登録人数で 38% でこの人数が割り振られたのです。それで 58 個隊。関東ブロックでは実は 6 月 10 日までは 59 個隊を埼玉県連盟は要望していた。1 個隊増やしていたのだけれど、要望として増やしてくれればいいと思っていたのですが、他県連、特に中国四国に近いところの県連はもっと出しているところもあり、日本連盟から減らしてくれということで多分ブロックに通知が来て、結局最初の日本連盟の割り当て人数に関東ブロックはなった。他は結果が来ていないのでわかりませんが、38% の比率でやったことは事実です。ただ、今回は準備委員会の中で県コミッショナーと担当の江村副コミッショナーの名前が出ていますが、ここは県コミッショナーが責任を持って対

応していきます。他からももし意見が出るようであれば今日、中々まとまらないにしても早めにご意見を頂戴したいと思います。

【質問：護摩所理事】 ご意見は今のうちにいただいた方がいいと思います。具体的にどうするかというのはまた別の話なので

【発言：斎藤理事長】 何かご意見があれば、今なくても勿論ご要望等は・・・

【質問：護摩所理事】 私だけですか。

【質問：内山地区副委員長】 いや、東埼玉もだいぶ苦しい限界が実は出ています。

【質問：武藤理事】 さいたま北も1個隊以上になる可能性があります。

【発言：斎藤理事長】 悪いことではないと思います。派遣人数が中々出せない県連もありますので。

【質問：細井副理事長】 江村さんの心積もりとしてはいつまでに調整を完了しようと思っていますか。

【回答：江村副コミッショナー】 中牟田県コミッショナーから今月末までに準備委員会の方から、希望の人数が出てくるというお話は聞いています。各地区から。

【質問：護摩所理事】 準備委員会は各地区から出ていないからまだ言っていないと思います。

【発言：細井副理事長】 準備委員会、各地区から出ていないのですか。

【回答：江村副コミッショナー】 それを今日、改めてお願いをするので、メールで人数を出してください、その人数を見て極端な話、今出た人数が400人で収まるならばこれは終わりじゃないですか。多かったらそこで考えますという、今の段階では。それをどう考えようか・・・

【質問：護摩所理事】 360人ですね。BS、VS合わせて10個隊ということは。

【回答：江村副コミッショナー】 10個隊でしたら、スカウト最大が。指導者増やしたいという地区があるかも。

【質問：護摩所理事】 それは無しにして、360人ですからマックスで。要は希望者出たら、360人だったら上手く割り振ってやれば終わるという話じゃないですか。そうはならないとは思いますが。

【回答：江村副コミッショナー】 そうはならないのがどの程度なのか、1なのか10なのか。

【質問：護摩所理事】 そういう場合には各地区に例えば、何人、減らしてしてくださいという発言になってきてしまう。

【回答：江村副コミッショナー】 考え方ですね。例えば、今回はジャンボリーですから、私の個人的な意見ですが、ジャンボリーはそもそもBS隊の大会なのでVS隊は少し減らしてくださいというお願いをする。考え方はすよ。そういったある一例です。決定ではないです。

【質問：護摩所理事】 VS大会ではないからダメです。

【回答：江村副コミッショナー】 その代わりに埼玉ベンチャー大会というものがあるので。

【質問：護摩所理事】 それはまたおかしな話で、VSが参加できたりできなかったりというのは。

【発言：細井副理事長】 今のスケジュールですと今月末までに各地区から第一次の目論見が上がってくるのでそれに合わせて即座に調整しますということ・・・

【回答：宇田川準備委員長】 それをこの間準備委員会で各準備委員には情報を入れてあります。

【発言：斎藤理事長】 今の宇田川準備委員長の発言にあった通りです。

【質問：前川理事】 全然その話が準備委員から伝わってないのですが。準備委員会の議事録を見てもそれは受け取れないのですが、正式に今月末までに参加人数を提出するということになっているのですか。

【回答：宇田川準備委員長】 最終参加人数の話は全然していません。それを言ってしまうと問題が出るので希望人数を言ってくださいと。交通手段については基本交通手段を言ってくださいと、この2点のお願いをしています。

【質問：前川理事】 参加希望人数を今月末までにということですね。

【回答：宇田川準備委員長】 そうです。

【発言：細井副理事長】 予測値です。希望人数です。

【質問：護摩所理事】 結構リアルな数字ですね。

【回答：宇田川準備委員長】 リアルな数字です。結構各地区から質問事項のところには人の話は書いてないのですが来年の参加時点の年齢(学年)、来年の6年生から中3までというのが基本的なBSの年齢層なので、現時点では登録メンバーの人数だけ見るとわからないです。構成が、各地区の状況が、こちらの方では。それぞれ9地区とも地区内には総務企画委員からかなり詳細な情報は手に入れることができますと思います。学年ごとですね。

【質問：護摩所理事】 事務局で把握していませんか。くまスカウトから中2スカウトまでが対象ですね。登録上、数字が出ませんか。

【回答：角尾事務局長】 出ます。いつの時点にするか。

【質問：護摩所理事】 勿論です。

【回答：宇田川準備委員長】 多分各地区の中には情報あると思いますので、地区の中で数字出しはできると思います。この前も話が出ていたのが、例えば、中学3年生は実際本当に行けるのか、受験があつてですね。それから過去の状況からいっても登録者全員が行けるような枠はほとんど過去のジャンボリーでもないの。絞り込みをするということから考えた時に例えばですが、6泊7日の野営に耐えられるか、スカウト技能がある、体験、経験があるか、というところの判断をしていただくしかないかなと。過去も多分そういうやり方をしたと思うのですが、ただ18回のジャンボリーがサテライト方式で実際に手を挙げた全員が行けた環境があつたのでだいぶ広い認識を持ってしまったという考えがあつたと思いますが。実はもっと前でいうと実際に登録人員の半分、3分の1しか行けないというのが実態として継続していきましたので、今回についても同じような考え方だろうと思います。

【質問：護摩所理事】地区委員長とすると例えば今月中に出さないといけないとか、うちの地区ではこれだけ割り当てがあるという現状を示さないわけにはいかないではないですか。

【回答：宇田川準備委員長】それを1個隊と言ったので。

【質問：護摩所理事】1個隊はおかしいという話を今、させていただいている訳で、そこはやはり聞いていると皆、平等に割り振って何人の割り当てがありますと示していただかないと話せないです。細井副理事長がおっしゃったように人数を出してから調整いただけるというのは、確認を取れていればそれを基に私たちは発言を各地区で行います。数字から言って当地区は何人担保を取れるか、という話ではありますが、それがないと何も話できません。なので、そういった理解でよろしいですか。

【回答：宇田川準備委員長】先ほどもありましたが、400人を出してきた根拠が38%というのが一つあります。登録人員の38%ですね。

【質問：護摩所理事】県でマックス360になるというのは変わらないからいいのですが、単純にそれを各人数比によって按分していただけますよね、という話を言っているだけです。

【発言：斎藤理事長】人数比を隊で合わせただけです。結局埼玉も少し出せる・・・

【質問：護摩所理事】私は事務局から対象年齢の方の人数を聞いて数字を出しました。

【回答：宇田川準備委員長】人数だけになってしまうと数字の遊びになってしまうので

【質問：護摩所理事】ならないと思います。人がかかってくるのですから。

【発言：斎藤理事長】隊に合わせなければならないので。関東ブロックも同じです。東京も何個隊か減らしての隊数ですから。

【質問：護摩所理事】埼玉の話をしています。

【発言：斎藤理事長】埼玉もそうです。400何十人います。係数で計算すると。だけど10個隊なり11個隊なりにするために58個隊にしなければならないので隊数として調整をし、係数としてその人数を切った。あるいは1個隊に満たない県連をあります。それを1個隊にしているのです。

【質問：護摩所理事】他の県連の話はしていません。埼玉県連だけの話をしています。埼玉県連も確かに色々なサブキャンプに行ってしまうので大変なのはわかります。例えば地区をまたいだ隊でもいいわけですが。参加できるのであれば。過去もそういう例はたくさんあると思います。なので、各地区の登録人数に応じた人数をくださいというだけです。大本の数字をいじれとも何とも言っていません。ご理解いただけないでしょうか。

【質問：松田安全副委員長】例えば、西部初雁地区は人数が多いわけですが。BS隊140何名います。1個隊30何人しか出られない。西部初雁地区は中学2年生と1年生だけしか出しちゃダメだということになってしまう。でも登録人数が少ない地区で1個隊というと、うちの地区はまだ余裕があるから6年生も連れて行けるということになる。そうすると県の中で6年生が出られる地区と出られない地区が強制的に決まってしまう、というのが参加の自由にならないということだと思います。

【質問：護摩所理事】参加機会は平等であるべきだと思います。

【発言：細井副理事長】今月末に集約する数字というのは、前提として各地区1個隊をスタンダードと抽出してくださいという依頼が出ているのですか、今。それを無視して参加希望者がどのくらいいますか、というリクエストが出ているのですか。そうしたら出てきた数字を360に対して平均按分すればいいのでは。

【質問：江村副コミッショナー】どっちにしろ地区から希望人数を出してくださいという、合計してみなければわからないという話です。

【発言：細井副理事長】但し、今の話をおさえると各地区1個隊という原則はなしです。出してください、あと按分します。にするのか、各地区1個隊というのを先ず原則に置くのか、どちらかですかという話です。

【回答：宇田川準備委員長】各地区1個隊というのが原則です。更にプラスα、場合によっては1個隊いかない40人いかないという地区も出てくるかもしれません。

【質問：護摩所理事】それが納得できないです。地区委員長としては。自分の地区のスカウトに平等の機会が与えられないって何ですか。

【発言：斎藤理事長】どうですか、皆さん。色々地区で意見が出ているのでは。

【回答：宇田川準備委員長】数字だけで追いかけてしまうと、実際にスカウトとして普段から集会に出たり出なかったりでも登録はしているというスカウトも分母になってしまう。

【質問：護摩所理事】それはそちらが考えることではないです。それは違います。その話は関係ないです。

【回答：宇田川準備委員長】実際に希望を取れば実際に行けそうだなという手が挙がるじゃないですか。行けるかわからないわけですが。例えば参加費の問題で。

【質問：護摩所理事】手を挙げて按分すればいいと思います。その前に1個隊が原則ですというのを外してください。そうでなければおかしいです。

【回答：宇田川準備委員長】参加隊運営をするということをやった時には、同じ地区のメンバーで1個隊あった方が事前集会など非常にやりやすいわけです。

【質問：護摩所理事】そうじゃない隊も今までたくさんあったと思います。

【発言：細井副理事長】各地区から数字を出して希望を出してくださいというのは、36名の現状に置いているということになるのですか。

【回答：宇田川準備委員長】原則を言っているわけではないです。ただ、1個隊割り振りで9個隊、先ずやりましょうというのは前提としてあるにはあります。アッパーとして持っているわけではなくて。

【発言：細井副理事長】そこは意識しなくて36以上だったらそれはそれで出してくださいという話になっているわけですよ。

【回答：宇田川準備委員長】それをどうやって割り振るのかというのが次のステップです。

- 【質問：護摩所理事】そんなに面倒くさいことを言っているつもりはないのですが。大人は面倒くさくなるかもしれません。構成とか。
- 【発言：斎藤理事長】過去のジャンボリーで隊数を大幅にまたがって出したことはないです。やはり調整して隣の地区と若干はあります。
- 【発言：細井副理事長】何度も言うようですが各地区1個隊を前提として数字を出さなくてもいいのでしょうか。今月末に。
- 【回答：宇田川準備委員長】目安にしてもらわないと困る訳です。
- 【質問：護摩所理事】腹積もりとしては、比率は持ちます。地区委員長としては。
- 【回答：宇田川準備委員長】西部初雁地区は52人希望が出ましたということだと思います。
- 【質問：護摩所理事】出した数字は参加させてくださいということです。大人は面倒くさいかもしれませんがそこはよろしくお願いします。
- 【回答：宇田川準備委員長】それは十分できるのですが、そうすると9地区からメンバーが集まるような隊ができってしまうこともあり得ます。極端ですが。
- 【発言：斎藤理事長】それはやったことがないので。申し訳ないですが現実では。
- 【質問：護摩所理事】9地区から集まる隊ができる、それは9プラス1で考えるからです。最初から10で考えればいいという話ではないですか。
- 【発言：細井副理事長】全体を10で割ればいいという話ですか。
- 【質問：護摩所理事】そうです。
- 【発言：細井副理事長】ひょっとしたら(県内の)ブロックで何個隊になるかもしれません。
- 【質問：護摩所理事】そうですね。それもあるかもしれません。
- 【回答：宇田川準備委員長】今までやったのは実は(県内の)ブロックくらいです。またがっているのは。
- 【質問：護摩所理事】私が言いたいのはスカウトの参加機会平等は確約していただきたいということです。
- 【発言：斎藤理事長】それでは一旦、検討するという事で、次に進みたいと思います。

■日本連盟理事・委員会委員の報告 *理事会資料 P65

- 理事会【山本理事】PRパンフレット『Compass of Scouts』団の広報活動、また日頃お世話になっている地域のみなさんや育成会の方々へのご挨拶に何う際などにも活用していただけると幸いです。各団10部配布。それ以上必要な場合は下記のページよりダウンロードが可能。

※記事の掲載ページ 加盟員向け→団運営→ダウンロード→Compass of Scouts(PRパンフレット)

- 組織拡充委員会【杉尾委員】◎6/7委員会(第3回目・オンライン)

①2025年度組織活性化戦略セミナー開催について

埼玉 担当：光来出委員(大分県連所属) 後日、セミナー内容のヒヤリング予定

②スカウト募集・ワクワク自然体験あそびチラシ・ポスター全国展 評価・反省

※二次転用について、今後検討する

③全国組織拡充担当者委員長(第1回全体会・オンライン) 2025年7月5日(土)12:30-14:30

- ファンドレイジング委員会【鈴木委員】

・6月18日 委員会 ①全国大会の評価②トモス進捗状況③新規入会リーフレット④法人訪問計画・19NSJ

⑤全国防災キャラバン 等 ※次回定例会 7/16

■県コミッショナーの発言【五十嵐県副コミッショナー】 *理事会資料 P66

○6月コミッショナー会議:6月20日(金) オンライン 19:30-21:00

県4: 地区:みなみ4 さいたま南3 さいたま北3 むさし4 北武4 東埼玉5 ひがし5 西部初雁3 奥武蔵4 計39

1. 連絡・報告事項

①県連盟総会終了についての御礼：評価反省、改善事項、提案があれば文書にて県コミッショナーまで提出してください

②19NSJの参加隊構成を進めてください 40人BS班、VS班は分ける→7月に地区ごとに予納申込に向けてまとめる 埼玉では10個隊を編成、地区ごとの状況を個別にヒヤリングし全体をまとめていく

③「日本一チャレンジ」BS全隊へ展開推進をお願いします

2. 今月のテーマ

「安全で安心な活動とは」：五十嵐副コミッショナー

(1) コミッショナーが隊長にできる支援を考える

・安全の三原則(復習) ・心の健康 セーフ・フロム・ハームの取組み ・指導者の責任 ・団の責任
・そなえよつねに共済

(2) 地区別討議 今年度、地区コミッショナーグループとして「安全」に対する支援はあるか

(3) 地区別討議の内容を踏まえて8月の夏季活動の実施結果と照らし合わせて8月30日のコミ会議で報告

3. その他

県コミッショナーの方針として、埼玉県連盟ではビーバースカウト隊の宿泊を伴う活動は行わない。

スカウト、指導者を守るためであることをご理解いただきたい。(総コミッショナーに確認済み)

19NSJの参加隊編成と同時に県内100名の奉仕スタッフを募集するので、並行して地区内での呼びかけをお願いします(19NSJ準備委員会依頼内容と重複) 参加隊、奉仕スタッフの県全体の構成は、コミグループとして江村副コミッショナーが担当 各地区のご協力をお願いします。

退任地区コミッショナーより一言

《夏季諸活動の実施に際して》P8-10

- ・7月4日付け総コミッショナー発信文書「夏季諸活動の実施に際して」「別紙：2025年度夏季活動の留意事項」本日の理事会資料添付及び全団メール発信済みについて周知徹底をお願いいたします。

■委嘱

- ・日本連盟トレーナー 遠藤利幸 リーダートレーナー (さいたま第8団)
- ・日本連盟トレーナー 中井祐幸 リーダートレーナー (さいたま第10団)
- ・日本連盟トレーナー 久保大輔 リーダートレーナー (川越第2団)
- ・日本連盟トレーナー 紫藤俊介 副リーダートレーナー (東松山第1団)
- ・日本連盟トレーナー 水書祐美子 副リーダートレーナー (春日部第9団)
- ・日本連盟トレーナー 井山久美子 副リーダートレーナー (飯能第3団)

■閉会 細井副理事長

次回定例理事会： 9月6日(土) 浦和合同庁舎別館A会議室 13:30～15:30

議事録署名人 鈴木俊明 理事



前列左 2 番目、さいたま 208 団 泉山さん
連盟長 右隣、さいたま 204 団 関さん、 前列右 飯能 3 団 橋本さん



県議連訪問 中屋敷会長
新井幹事長

2025 年 8 月 13 日

ボーイスカウト都道府県連盟

団委員長 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

AIS 委員会委員長 吉 野 博 樹

日本連盟 AIS 方針（成人のライフサイクル）についてのアンケート

平素よりスカウト運動にご尽力を賜り誠にありがとうございます。

標記の件につきまして、日本連盟では、2023 年 11 月に「スカウト運動の成人に関する方針（日本連盟 AIS 方針）」を制定し、周知に努めて参りました。そして、翌年 11 月には、本方針に記載されている成人のライフサイクルを団で活用していただくために「成人のライフサイクル導入ハンドブック」などのツールを公開いたしました。

この度、全国の取り組みの状況を把握し、今後の日本連盟施策に反映させるために、各団の団委員長様を対象に、アンケートを行うこととしましたので以下のフォームより 9 月末までにご回答いただきますようお願い申し上げます。

記

■日本連盟 AIS 方針（成人のライフサイクル）についてのアンケート

<https://forms.gle/Jw3zXuZA5I3SGv6R6>



<参考>

・スカウト運動の成人に関する方針（日本連盟 AIS 方針）

<https://www.scout.or.jp/member/ais/ais-policy>



・AIS ポリシー活用ツール

<https://www.scout.or.jp/member/manage-the-ais-tools>



以上

ボーイスカウト日本連盟加盟団
団 委 員 長 各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
ファンドレイジング委員会 委員長
理事 井 上 義 雄

難民支援衣料回収プロジェクト2025秋へのご協力のお願い

2016年から実施している標記プロジェクトに関しまして、いつもご協力いただきありがとうございます。昨年の春秋期間合わせて全国で1万着以上を集めていただきました。回収した衣料は株式会社ファーストリテイリングと国連難民高等弁務官事務所の連携により各地の難民キャンプに届けられます。

本年も年に2回（春・秋）のキャンペーン期間を設定し、継続して本プロジェクトを実施しております。つきましては、秋期間を下記のとおり実施いたします。過年度お取り組みの貴団におかれましては、継続して本プロジェクトにご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、ボーイスカウト日本連盟は、2024年5月にUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）、国連UNHCR協会と包括協定を結びました。さらに難民理解の取り組みを広げていく予定です。

また、当プロジェクトにおいては、スカウト関係者のみならず、地域の方々のご協力を得て実施していただくことで、スカウト活動をより多くの方々に知っていただく機会としてもご活用くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

記

<事業概要>

事業名称：難民支援衣料回収プロジェクト2025秋

期間：2025年8月8日（金）～10月31日（金）

申し込み：8月8日（金）～9月30日（火）

持ち込み：9月9日（火）～11月2日（日）※ 期間後の土日まで含む

※ 店舗への持ち込みは、申込日から3週間程度の余裕をもってお願いします。

※ 資料：難民支援衣料回収プロジェクト衣料回収プロセスもご確認ください。

※ 協力呼びかけのためのチラシを作成していますので、ご活用ください。

回収対象：

① 大人用の衣料は、ユニクロ（UNIQLO）・ジーユー（GU）ブランドのもののみ対象

② 子ども服（60～150cm）に限り、ユニクロ・ジーユー以外のブランドも対象

※ ボーイスカウトとユニクロの連携による特別ルールとなります。

※ その他、回収時の注意点や手順などはWebページを参照ください。

Webページ：<https://www.scout.or.jp/member/support for refugees>

以 上

この件に関するお問い合わせ：事務局 企業連携・社会連携担当（渋谷）

Tel：03-6913-6262 e-mail：hello@scout.or.jp

難民支援衣料回収プロジェクトの衣料品の回収について

2025.08.14 作成

ボーイスカウト×ユニクロ難民支援衣料回収プロジェクトへのご協力に感謝いたします。難民の学びや各種申請および報告のフォーマットは専用Webページに掲載しておりますので、1～5までの各ステップを良くご確認のうえ、お取り組みください。実施後の報告もご協力ください。

<事業概要>

事業名称：難民支援衣料回収プロジェクト2025秋

期間：2025年8月8日(金)～10月31日(金)

申し込み：8月8日(金)～9月30日(火)

持ち込み：9月9日(火)～11月2日(日) ※ 期間後の土日まで含む

※ 店舗への持ち込みは、申込日から3週間程度の余裕をもってお願いします。

回収対象：

① 大人用の衣料は、ユニクロ（UNIQLO）・ジーユー（GU）ブランドのもののみ対象

② 子ども服（60～150cm）に限り、ユニクロ・ジーユー以外のブランドも対象

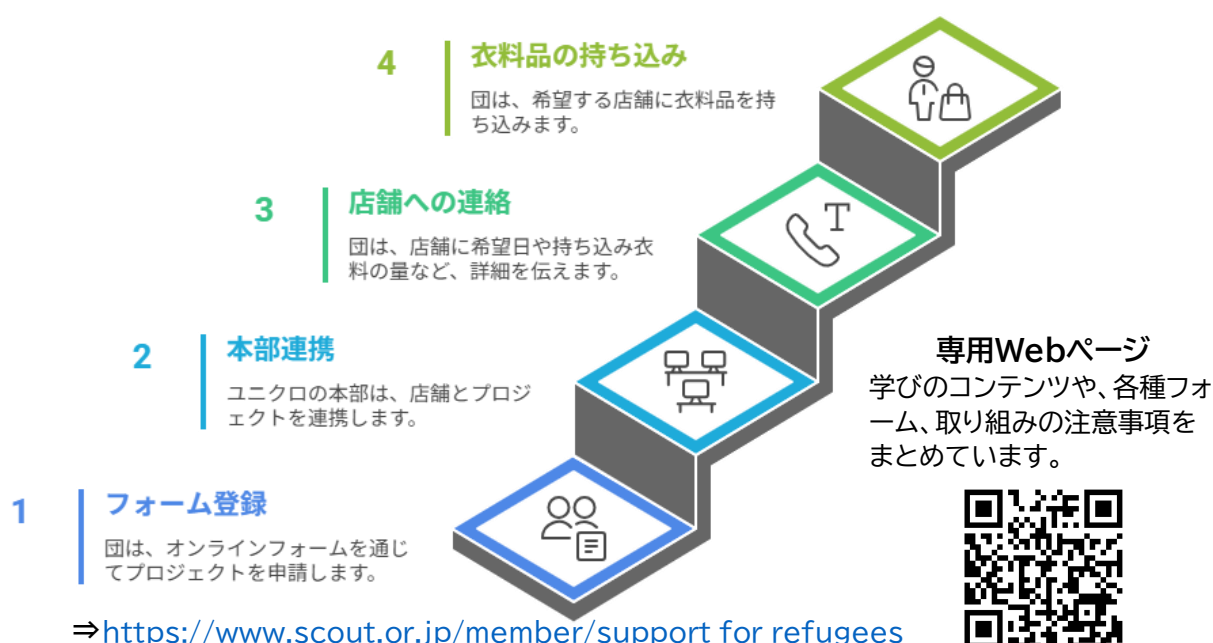
※ 難民の半数以上が18歳以下である現状から、本プロジェクトとしての回収に限り、子ども服はブランドを問わないこととしております。

※ 必ず洗濯すること、ポケットに何もいないこと、その他小物類やボーイスカウトの制服などは対象外です。ボーイスカウトとユニクロの連携による特別ルールです。

<衣類持ち込み時の注意点>

- フォーム申請後、少し日数を開けて取り組み希望店舗へ詳細連絡を行ってください。
- 当日は、必要書類（趣意書、お届書）を持参のうえ、担当者の指示でお渡しください。
- 情報管理の観点と本部の要請により、店舗前や店内での写真撮影はお控えください。

難民支援衣料回収プロジェクト衣料品回収プロセス



お問い合わせ先：ボーイスカウト日本連盟事務局

社会連携・企業連携 担当 Email: hello@scout.or.jp

日連発第25-423-1号
2025年8月15日

ボーイスカウト都道府県連盟
理 事 長 各 位
県コミッショナー 各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
ファンドレイジング委員会 委員長
理事 井 上 義 雄

**難民問題理解のためのオンライン学習会2025
JAMMINチャリティコラボの実施について**

平素より当連盟の事業にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

当連盟では、2016年から実施しているユニクロ×ボーイスカウト「難民支援衣料回収プロジェクト」に関して、株式会社ファーストリテイリングとUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の協力によって実施し、これまでに16万着以上の回収実績を生み出しております。

世界スカウト機構とUNHCRが1995年から包括連携をする中、世界の難民問題に関する若い世代の意識向上に向けた取り組みを強化していくため、2024年5月に当連盟は、UNHCR駐日事務所、国連UNHCR協会の三者と包括連携協定を結び、さらなる連携強化を図っております。

国際的な分断、人道危機などによって世界の難民の数は史上最高となっており、人と地球のより良い未来のために活動するボーイスカウトとして看過できない状況となっています。そこで、世界の状況と衣料回収のしくみ等を正しい理解のため、スカウトたちの難民理解の学びがより深いものになることを目指して、オンラインでの学習会セミナーを開催いたします。

当日はあわせて、【ひとり親家庭等助成プログラム(トモス助成)】の進捗や、ファッション商品の購入が活動の寄付に繋がる【JAMMINチャリティコラボ商品(実施期間：9月22日～28日)】についての紹介など、盛りだくさんの内容でご案内いたしますので、多くの方にご参加いただきたく、県内に広くご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

<事業概要>

事業名称：難民問題理解のためのオンライン学習会2025

日時：2025年9月10日(水) 19:00～21:00

開催方法：オンライン（Zoomで配信）

※ 後日、編集版を日本連盟YouTubeチャンネルで公開予定

講師：天沼 耕平氏（国連UNHCR協会 ファンドレイジンググループ広報・渉外チーム）

内容：世界の難民問題の現状、UNHCRと難民支援の取り組み、教材ワークショップ

参加対象：現場の隊指導者、ローバースカウトなど

申込方法：参加希望者ごとにオンラインフォームから申し込みをしてください。

Webページ：<https://www.scout.or.jp/member/refugees-seminar-2025>

以 上

この件に関するお問い合わせ：事務局 企業連携・社会連携担当（渋谷）

Tel：03-6913-6262 e-mail：hello@scout.or.jp

日連発第25-471-1号
2025年9月5日

ボーイスカウト都道府県連盟
理事長 各位
県コミッショナー 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
ファンドレイジング委員会 委員長
理事 井上 義雄

JAMMINとのチャリティーコラボ商品の期間限定販売について

平素より当連盟の事業にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

当連盟では、スカウトプログラムや連盟や本運動にかかわる取り組みや施策に対して、連盟内の加盟員の皆さまのご協力のほか、各種企業や団体の支援を受けて、取り組みを進めていく機会が年々増えております。

その中で、京都発チャリティー専門ファッションブランド「JAMMIN」より、ボーイスカウト日本連盟とコラボした商品が「期間限定」で販売されることとなりましたのでご案内申し上げます。売上の一部は、当連盟が実施している、ひとり親家庭等応援・ともに進もう助成プログラム「トモス助成」への寄付となります。

2023年9月に初めてコラボ販売された際には、関係各位のご協力により一週間で58万円のご寄付が集まりました。2回目となる今回についても、広く皆さまにご協力いただき、本運動をより多くの方々に応援していただく機会とすべく取り組みますので、加盟員はもとより、ご家族や保護者さま、ご友人などぜひ周囲の方々へ広くご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

<取り組み概要>

販売期間：2025年9月22日(月)～28日(日)【1週間限定】

販売方法：JAMMINオンラインショップにて、期間中直接ご購入ください。

※ 寄付対象は週替わりで、ボーイスカウトは22日(月)から表示されます。

※ JAMMINオンラインショップ <https://jammin.co.jp/>

取扱商品：一例

- ・ ベーシックTシャツ (税込3,500円：チャリティー 700円を含む)
- ・ キッズTシャツ (税込2,500円：チャリティー 100円を含む)
- ・ その他、パーカー、エプロン、ショルダーバッグ等、多数のアイテムあり

デザイン：WebサイトやSNSではまだ公開しておりませんが、加盟員限定として同送のチラシにてご案内いたします。

詳しくは日本連盟Webページをご覧ください。

Webページ：<https://www.scout.or.jp/member/jammin-charity-2025>

以上

この件に関するお問い合わせ：事務局 企業連携・社会連携担当（渋谷）

Tel：03-6913-6262 e-mail：hello@scout.or.jp

ボーイスカウトとのコラボ商品が 期間限定で発売されます！

9月22(月)
～28(日)

1週間限定!



“ともに進もう”を形に—— あなたの1枚が、未来への一歩に。

京都発チャリティー専門ファッションブランド「JAMMIN」から、ボーイスカウトとのコラボ商品が発売されます。売上の一部は、ひとり親家庭の子どもたちのスカウト活動を支援する「トモスス助成」への寄付となります。

Tシャツ、パーカー、エプロン、ショルダーバッグなど、豊富なアイテムをご用意。キッズサイズもあるので、親子コーデや隊でのお揃いも楽しめます♪



購入方法

注文はJAMMINオンラインショップから jammin.co.jp



毎週別の団体とコラボしています。ボーイスカウトは9/22から表示されます。

- ・ご注文を受けてから京都のスタジオで一点ずつハンドプリント。
中間マージンや在庫リスクを抑え、チャリティーや適正な価格に還元されています。

ボーイスカウト日本連盟 ファンドレイジング委員会

ファンドレイジング委員会は、資金調達・社会連携を通じて、スカウト運動への支援の輪を広げる取り組みを進めています。

お問合せはこちら hello@scout.or.jp

人と地球によりよい未来を

デザインについて

※WEB・SNSでは9/22～デザイン発表予定です

JAMMINのデザイナーさんが、ボーイスカウトのイメージからオリジナルデザインを作成!

青く輝く私たちの星・地球をモチーフに、大陸をボーイスカウトにまつわるさまざまなアイテムと花で、海を輝く星で埋め尽くしたデザインです。スカウト運動によって、まるで花が咲くように一人ひとりの個性や才能が花開き、一人ひとりが輝くことで、世界中のあちこちに、より良い社会が広がっていく様子を表現しました。



「ともに進もう」という願いをこめて“Creating the future together”というメッセージを描いてもらいました。また、ボーイスカウトのスローガン“Do a good turn daily”（日日の善行）も添えられています。

大きなデザインだけでなく、シンプルなワンポイントデザインの商品もあります。オフィスや日常使いでも、スカウトの誇りを胸に!



サイズ表

サイズ	肩幅	身幅	着丈	価格
キッズS 90~100cm	25cm	31cm	40cm	キッズTシャツ 2,500円 (チャリティ100円含む)
キッズM 110~120cm	29cm	35cm	47cm	
キッズL 130~140cm	33cm	39cm	54cm	
S	42cm	48cm	65cm	ベーシックTシャツ 3,500円 (チャリティ700円含む)
M	45cm	52cm	69cm	
L	48cm	56cm	73cm	
XL	52cm	61cm	75cm	



キッズサイズもあるので、親子コーデや隊でのお揃いも楽しめます♪

Tシャツの他にも、パーカー、エプロン、ショルダーバッグなど、豊富なアイテムがあります!

温暖化対策啓発動画コンテスト 募集要項

1 趣旨

すべての県民が自分事として地球温暖化対策に取り組んでもらえるよう、温暖化対策に関する人々の意識や行動の変化を促す動画を募集します。入賞作品は県等の普及啓発に積極的に使用し、広く県民への普及啓発を図ります。

2 募集テーマ

《広げよう！温暖化対策の環（わ） みんなのショートムービーコンテスト》

地球温暖化の影響は、大雨や農作物の品質低下など、身近に既にあらわれています。私たち一人ひとりの日々の暮らしを変えていくことが、地球温暖化を止めることにつながります。日々の生活の意識を変えることの大切さ、効果的な省エネの取組など、地球温暖化に関する思いやたくさんの人に知ってほしいこと、伝えたいことを動画作品として御応募ください。

3 応募期間

令和7年7月24日（木）～10月14日（火）

4 応募資格

- どなたでも応募可能です。ただし、未成年者は保護者の同意を得た上で応募してください（未成年者からの応募については、保護者の同意の上で応募されたものとみなします）。
- 個人、グループ・団体いずれでも応募可能です。

5 応募条件

- 作品の応募は、デジタルデータで御提出ください。データの規格は以下のとおりとします。
【動画データ規格】
時間：3分以内
ファイル形式：mp4、mov、wmv 等の YouTube にアップロード可能な拡張子
ファイルサイズ：5GB まで（2GB 推奨）
その他：縦型（アスペクト比 9:16）、解像度 1080×1920 ピクセル以上推奨
- 実写、CG、アニメーション、AI による動画生成、ショートドラマ、静止画をつなげたスライドショーなど作成・表現方法は問いませんが、応募者本人の作品（応募者本人が著作権を有する作品）に限ります。
- 応募作品の撮影時期は問いませんが、ほかのコンテストに応募されていない未発表のものに限ります。
- 応募作品を県及び県内市町村、埼玉県地球温暖化防止活動推進センター（以下、「センター」という。）が地球温暖化対策を進めるための啓発等で使用することに同意の上で応募してください。
- 複数作品の応募も可能です。ただし、エントリーは 1 作品ごとに行ってください。入賞は 1 人につき 1 作品のみとします。
- 応募作品に含まれるすべての素材に関して、以下について確認し、必要に応じて権利者の許可を取得して応募してください。
 - 画像、音楽、映像など他者の著作物を無断で使用していないこと。
 - 他人の顔や姿を無断で撮影・使用していないこと（芸能人・著名人等の肖像も含む）。

- 企業や団体のロゴ・キャラクターなどの登録商標を無断で使用していないこと。

6 部門

特に若年層に積極的に参加いただけるよう、また全ての県民が地球温暖化対策に取り組むことが必要であることから、動画作成者の年代ごとに以下の3部門で募集します。

- ◇ 子ども部門（18歳未満） ※高校在学中で18歳の方を含みます。
- ◇ 若者部門（18歳以上～30歳未満）
- ◇ 一般部門（30歳以上）

7 応募方法

- ◇ 特設サイトの応募フォームによる応募
応募フォームに必要事項を入力の上、動画データをアップロードして送信してください。
- ◇ YouTube 限定公開 URL による応募
応募フォームに必要事項を入力の上、YouTube 限定公開のリンク URL を入力して送信してください。コンテストが終了するまで、応募に使用したリンクは一般公開しないでください。
- ◇ 上記の応募方法による応募が困難な場合は、地球温暖化防止動画コンテスト事務局にお問い合わせください。

【温暖化対策啓発動画コンテスト事務局（株式会社ベイプランニング内）】
電話番号：048-797-5785
E-mail：comp@bay-planning.co.jp

8 審査方法

審査により、応募作品全体での最優秀賞、部門別の優秀賞、特別賞を決定します。ただし、応募状況や審査の状況により変更することがあります。

まず、第1次審査として県及び温暖化対策啓発動画コンテスト事務局により、応募作品が応募条件及び留意事項（6）（7）に反しない作品であるか確認し、守られていない作品を審査対象外とします。なお、確認の過程で応募者に補正を求める場合があります。

次に、第2次審査として上記の確認を通過した作品について特設サイト及び「彩の国環境ネットワークプラザ」のSNS上に掲載して投票を行い、上位作品を選出します。

最後の審査では、第2次審査により選出された作品について有識者等による審査を行い、最優秀賞（埼玉県知事賞）、部門別優秀賞、最優秀賞及び優秀賞以外の得票数上位の作品のうち本コンテストの趣旨に沿ったと審査会で認められた作品としてコバトン賞、さいたまっちな賞を決定します。

※ 入賞作品の応募者へは令和7年11月下旬頃にメールで結果を通知します。

9 表彰等

入賞作品は、第7回SDGsエコフォーラム in 埼玉にて表彰式を行います。そのほか、同フォーラムにて入賞作品の上映会を行います（予定）。

【第7回SDGsエコフォーラム in 埼玉】

日時：令和7年12月14日（日）10：00～16：30

※ 表彰は午前中に行う予定

場所：ソニックシティ市民ホール（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5）

10 応募動画の活用

応募動画のうち入賞作品は、以下のとおり活用します。

- 県、県内市町村及び「彩の国環境ネットワークプラザ」のホームページ、SNS、メルマガ、各施設のディスプレイ等での情報発信
- 第7回SDGsエコフォーラム in 埼玉の表彰式及び分科会（予定）
- 県及びセンターが主催・共催・協力するイベント、広報活動等

11 留意事項

- (1) 埼玉県は、提供を受けた個人情報について、本事業の目的以外には使用しません。
- (2) 作品の撮影、応募等に係る一切の費用は応募者の負担とします。
- (3) 作品が応募条件に合致していることを確認の上で応募してください。
- (4) 県、県内市町村及びセンターは、地球温暖化対策の普及啓発のために応募動画を使用できるものとします。また、動画の活用に当たり作品のトリミング（作品の一部切り出し）等の調整を行う場合があります。
- (5) 入賞作品を普及啓発等で使用する際、作品タイトル名及び応募者名（団体名、個人の場合は作成代表者名（匿名希望の場合はニックネーム））を公表することがあります。
- (6) 公序良俗に反する内容、特定の個人や団体等への差別や誹謗中傷、犯罪や他者に重大な不利益を与える行為の助長、政治目的、宗教勧誘等の宣伝または勧誘を意図する内容の作品は審査の対象外とします。
- (7) 特定の企業等の宣伝が主な内容の作品や明らかな営利目的の作品は審査の対象外とします。
- (8) 応募動画に関する肖像権や著作権等に関する責任は応募者が負うものとし、応募作品に関し第三者の権利侵害が認められた場合、その他の問題が発生した場合には、主催者は一切の責任を負わず、その責任は応募者自身に帰属します。
- (9) 本要項に違反した場合、そのほかマナーに反する方法（立入禁止区域からの撮影等）で撮影された作品等は、失格とすることがあります。なお、これらが入賞作品発表後に発覚した場合でも、受賞を取り消し、副賞の返還を求めることがあります。

広げよう！ 温暖化対策の環^(わ)

みんなの

ショートムービー コンテスト

応募締切

10/14

まで

作品大募集



地球温暖化の影響は、大雨や農作物の品質低下など、身近に既にあらわれています。私たち一人ひとりの日々の暮らしを変えていくことが、地球温暖化を止めることにつながります。
日々の生活の意識を変えることの大切さ、効果的な省エネの取組など、地球温暖化に関する思いやたくさんの人に知ってほしいこと、伝えたいことを動画作品として御応募ください。

副賞

埼玉県知事賞

デジタルギフト5万円相当 埼玉県産銘菓又は農産物

優秀賞

デジタルギフト1万円 相当 埼玉県産銘菓又は農産物

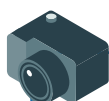
コバトン賞
さいたまっち賞

埼玉県産銘菓又は農産物

埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」



応募方法



動画作成

実写、CG、アニメーション、AIによる動画生成、ショートドラマ、静止画をつなげたスライドショーなど作成・表現方法は問いません。

※応募者本人の作品（応募者本人が著作権を有する作品）に限ります。



応募

応募フォームから

- 動画ファイルをアップロード
 - YouTube限定公開URLの入力
- どちらかで応募してください。



スケジュール

7/24	応募受付開始
10/14	応募受付締切
10/22	作品へのWEB投票受付開始
11/12	作品へのWEB投票締切
11月下旬	WEB投票結果発表
12月上旬	最終審査結果発表
12/14	表彰式

表彰式

第7回SDGsエコフォーラムin埼玉
開催日時 令和7年12月14日(日)
午前中開催(予定)
開催箇所 大宮ソニックシティ
4F市民ホール

応募資格

- どなたでも可
※ただし、未成年者は保護者の同意を得た上で応募してください。
- 個人、グループ・団体いずれでも可

応募条件

- デジタルデータにより応募すること。

動画規格	時間	3分以内
	ファイル形式	mp4、mov、wmv等のYouTubeにアップロード可能な拡張子
	ファイルサイズ	5GBまで(2GB推奨)

- 実写、CG、アニメーション、AIによる動画生成など作成方法は問わない。
ただし、応募者本人の作品(応募者本人が著作権を有する作品)に限る。
- 応募作品の撮影時期は問わない。
ただし、ほかのコンクールに応募されていない未発表のものに限る。
- 応募作品を県や埼玉県地球温暖化防止活動推進センターが啓発等に使用できるものとする。
- 複数作品の応募も可。ただし、1作品ごとにエントリーを行っていること。
- 応募作品に含まれるすべての素材に関して、必要に応じて、権利者の許可を得て応募していること。

動画応募のルール

- *作品の撮影、応募等に係る一切の費用は応募者の負担となります。
 - *県内市町村及び及びセンターが地球温暖化対策の普及啓発のために応募動画を使用する場合があります。その際、作品タイトル名及び応募者名(団体名、個人の場合は作成代表者名(匿名希望の場合はニックネーム))を公表することがあります。
 - *公序良俗に反する内容、特定の個人や団体等への差別や誹謗中傷、犯罪や他者に重大な不利益を与える行為の助長、政治目的、宗教勧誘等の宣伝または勧誘を意図する内容の作品は審査の対象外とします。
 - *特定の企業等の宣伝が主な内容の作品や明らかな営利目的の作品は審査の対象外とします。
 - *マナーに反する方法(立入禁止区域からの撮影等)で撮影された作品等は審査の対象外とします。
- このほか、詳細については温暖化対策啓発動画コンテスト募集要項を御確認ください。

【地球温暖化について知りたい人はこちら】

動画を作りたいけど、その前に温暖化や脱炭素についてもっと知りたいという方は「彩の国環境ネットワークプラザ」で調べてみてください！



<https://saitama-enp.jp>

CO₂削減にもつながる省エネ・節電についてチェックしたい人は、エコライフDAY&WEEKで自分の普段の生活がどのくらいCO₂削減につながっているか見てみましょう！



<https://ecolife-saitama.jp>

【事業について】

埼玉県環境部温暖化対策課 総務・エコライフ推進担当
TEL:048-830-3035 E-mail:a3030-01@pref.saitama.lg.jp

【応募方法等について】

²温暖化対策啓発動画コンテスト事務局(株式会社ベイプランニング内)
TEL:048-797-5785 E-mail:comp@bay-planning.co.jp

秩父上流域バスツアー見学について

1 趣旨

令和7年5月25日に、第75回全国植樹祭が「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」を大会テーマに開催されました。豊かな川で繋がる山村と都市が、協力して森林・みどりを守り育てる大切さをこどもたちが学べる機会とするため、植樹体験やダム・水力発電施設の見学ツアーを開催します。

2 日程

令和7年11月22日（土）

3 主催者

- ・国土交通省関東地方整備局二瀬ダム管理所
- ・独立行政法人水資源機構荒川ダム総合管理所
- ・東京発電株式会社埼玉事業所
- ・林野庁関東森林管理局埼玉森林管理事務所
- ・埼玉県（秩父農林振興センター外）

4 対象者・人数規模

日本ボーイスカウト埼玉県連盟、ガールスカウト埼玉県連盟、みどりの少年団等各団体から10名程度（引率者等の御同行をお願いします。）

※参加状況により人数を調整させていただく場合があります。

5 参加費

なし

※集合・解散場所である西武秩父線西武秩父駅までの交通費は御負担いただきます。

6 昼食

持参

7 実施内容

（1）集合・解散場所

西武秩父線 西武秩父駅（10時集合、15時30分散散）

(2) 移動手段

貸切中型バス2台

(3) 見学・体験コース

見学・体験場所	内容
滝沢ダム	ダムの効能説明
滝沢発電所	発電所の効能説明
滝沢ダム管理所内	秩父地域のダムの説明 森林の公益的機能の説明 全国植樹祭・活樹の取組の説明
植樹体験 (秩父市大滝地内)	広葉樹の苗木を植樹 森林整備の効能説明

西武秩父駅

(10時集合・貸切バスで出発)



滝沢ダム・発電所見学

(11時到着)

1時間見学

2班に分かれ交互に見学(各30分)

昼食(ダム管理所内)

(12時)

1時間昼食

(14時00分出発)



植樹体験

(14時30分到着)

30分植樹活動



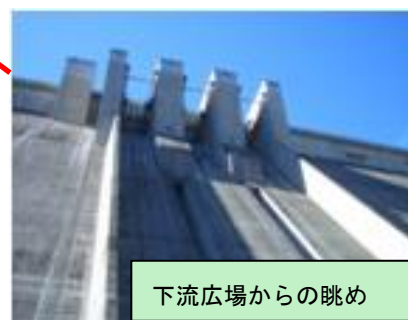
(15時00分出発)



西武秩父駅

(15時30分到着・解散)

(4) 位置図





8 問い合わせ先

埼玉県農林部全国植樹祭推進課

事業推進担当 小平

TEL 048-830-4322

メール a4306-2@pref.saitama.lg.jp



2025年9月6日

ボーイスカウト埼玉県連盟 団委員長 各位

埼玉県連盟事務局 メールアドレスの変更（お知らせ）

三指

平素はボーイスカウト埼玉県連盟事務局の運営にご協力をいただき、ありがとうございます。
県連盟事務局のメールアドレスを下記のとおり変更いたします。よろしくお願いいたします。

記

◆新アドレス: **office@saitama.scout.jp**

◆変 更 日: 2025 年9月8日(月)

◆備 考: 従来のアドレス「boyscout-saitama@coral.broba.cc」について、
2025 年12月末まで念のため残します。

以上

埼玉県連盟関連事業カレンダー

2025年9月1日

	2025年9月			2025年10月			2025年11月		
1	月		販売	水		休局	土	理事会 団委員研修所関東28期 (11/1～3)	販売
2	火		休局	木		休局	日	コミッショナー ベーシクトレーニング @群馬 (11/1～3)	販売
3	水		休局	金	BSA交流キャンプ (10/3～5)	販売	月		休局
4	木		休局	土	理事会 WBリユニオン	販売	火		休局
5	金		販売	日		販売	水		休局
6	土	理事会	販売	月		販売	木		休局
7	日		販売	火		休局	金		販売
8	月		販売	水		休局	土		販売
9	火		休局	木		休局	日		休局
10	水		休局	金		販売	月		販売
11	木		休局	土	全国コミッショナー会議 (10/11～12)	販売	火		休局
12	金	WB研修所スカウトコース 埼玉第16期 (～9/15)	販売	日		休局	水		休局
13	土		販売	月		休局	木		休局
14	日		休局	火		休局	金		販売
15	月	スカウトの日	休局	水		休局	土	全国事務局長会議 (11/15～16)	販売
16	火		休局	木		休局	日	第6回ボーイスカウト講習会 (みなみ地区)	販売
17	水		休局	金	JOTA/JOTI (10/17～19)	販売	月		販売
18	木		休局	土		販売	火		休局
19	金		販売	日	WB研修所課程別研修 埼玉第13回	販売	水		休局
20	土		販売	月		販売	木		休局
21	日	県連RS指導者定型外訓練	販売	火		休局	金		販売
22	月		販売	水		休局	土	コミッショナー任務別研修 (11/22～23) @群馬	販売
23	火		休局	木		休局	日		休局
24	水		休局	金		販売	月		休局
25	木		休局	土	委員長会同 全国組織拡充担当委員長会同	販売	火		休局
26	金		販売	日	第5回ボーイスカウト講習会 (むさし地区)	休局	水		休局
27	土	委員長会同	販売	月		販売	木		休局
28	日	第4回ボーイスカウト講習会 (奥武蔵地区)	休局	火		休局	金		販売
29	月		販売	水		休局	土	委員長会同	販売
30	火		休局	木		休局	日		販売
				金		販売			

資料 1：各地区による暫定参加希望数

参加希望指導者 46名
参加希望スカウト数 428名
参加希望奉仕者数 41名

【内訳】

派遣隊	指導者				指導者合計	BSスカウト		BS合計	VSスカウト		VS合計	スカウト合計
	全日程		半分			男性	女性		男性	女性		
	男性	女性	男性	女性								
みなみ	2	1		1	4	17	6	23	4	3	7	30
さいたま南	2	2			4	36		36	19		19	55
さいたま北	10				10	49		49	17		17	66
むさし	3	2			5	27	9	36	6	2	8	44
北武	5				5	28		28	7		7	35
東埼玉	5		1		6	41		41	5		5	46
ひがし	4				4	49		49	6		6	55
西武初雁	4				4	50		50	7		7	57
奥武蔵	4				4	40		40				40
合計	39	5	1	1	46	337	15	352	71	5	76	428

MAX
10隊×5名 50 4 名不足

MAX
10隊×35名 350 -78 名過剰

奉仕者	奉仕者 全日程		奉仕者 半分		奉仕者合計
	男性	女性	男性	女性	
みなみ	3	1	9	3	16
さいたま南	5	3	3		11
さいたま北	8				8
むさし	3	3			6
北武	2				2
東埼玉	11		2		13
ひがし					0
西武初雁	3				3
奥武蔵					
	35	7	14	3	59

100名 100 41 名不足

資料 2：編成案について

- 編成するにあたり、考慮した点
- 1 9 NSJは参加数が限られた大会であり、前回までの参加要件基準が当てはまらない

1 班 1 指導者となるので、班が5班あれば5名の指導者が必要

1 派遣隊の編成は、・ BS4班・ VS1班とした場合、5名の指導者が必要になるので、最大スカウト数は35名で算出

上記を最大スカウト数とした場合、県連盟10個隊合計350名を最大参加スカウト数としている。

次年度登録予想数1401名は、2025年7月時点におけるCS熊、及びBS、VSスカウトの合計数。

資料 1 より、スカウトの参加希望数は78名過剰であり、指導者は4名不足している。
- 実行委員会より提示する3案について
- 【案 1】県の次年度登録予想数で案分し、地区ごとに編成をする。

【案 2】各地区に35人は割りし、10隊目割合数で各地区へ案分し、編成をする。

【案 3】県の次年度登録予想数で案分し、ブロックごとに編成をする。

【案 1】県の次年度登録予想数で案分し、地区ごとに編成をする。

メリット	地区ごとの登録人数により公平な配分。
デメリット	どの地区からも派遣隊が混成になる可能性がある。

案 1		人数	割合	地区割当数	割合
県	次年度スカウト登録予想数（BSとVSを含む）	1401	100.0%	350	0.25
地区	みなみ	174	12.4%	43	12.4%
地区	さいたま南	174	12.4%	43	12.4%
地区	さいたま北	177	12.6%	44	12.6%
地区	むさし	139	9.9%	35	9.9%
地区	北武	111	7.9%	28	7.9%
地区	東埼玉	169	12.1%	42	12.1%
地区	ひがし	136	9.7%	34	9.7%
地区	西武初雁	198	14.1%	49	14.1%
地区	奥武蔵	123	8.8%	31	8.8%

案 1 のスカウト数と暫定参加希望数のと差について		暫定人数	地区割当数増減	
県	暫定参加希望スカウト数	428	350	78
地区	みなみ	30	43	-13
地区	さいたま南	55	43	12
地区	さいたま北	66	44	22
地区	むさし	44	35	9
地区	北武	35	28	7
地区	東埼玉	46	42	4
地区	ひがし	55	34	21
地区	西武初雁	57	50	7
地区	奥武蔵	40	31	9

【案２】各地区に35人は割当し、10隊目割合数で各地区へ案分し、編成をする。

メリット

デメリット

各地区1隊は確保できる。
地区ごとに人数差があまりでない。

案2 各地区に35人割当、10隊目35人を登録数で案分		暫定人数	基本割当数	県割合	追加割当数	地区割当数
県	暫定参加希望スカウト数	428	350	35	35	350
地区	みなみ	30	35	4.3	4	39
地区	さいたま南	55	35	4.3	4	39
地区	さいたま北	66	35	4.4	5	40
地区	むさし	44	35	3.5	4	39
地区	北武	35	35	2.8	3	38
地区	東埼玉	46	35	4.2	4	39
地区	ひがし	55	35	3.4	3	38
地区	西武初雁	57	35	4.9	5	40
地区	奥武蔵	40	35	3.1	3	38

案2 のスカウト数と暫定参加希望数のと差について		暫定人数	地区割当数	増減
県	暫定参加希望スカウト数	428	350	78
地区	みなみ	30	39	-9
地区	さいたま南	55	39	16
地区	さいたま北	66	40	26
地区	むさし	44	39	5
地区	北武	35	38	-3
地区	東埼玉	46	39	7
地区	ひがし	55	38	17
地区	西武初雁	57	40	17
地区	奥武蔵	40	38	2

【案３】県の次年度登録予想数で案分し、ブロックごとに編成をする。

南ブロックと西ブロックで調整が必要
東ブロックと北ブロックで調整が必要

メリット

デメリット

地区外でも比較的近い地域での編成ができる
ノルマが出てしまう。

案3 ブロックで考える案		人数	割合	地区割当数	割合	ブロック案分数
県	次年度スカウト登録予想数（BSとVSを含む）	1401	100.0%	350	0.25	350
地区	みなみ	174	12.4%	43	12.4%	130
地区	さいたま南	174	12.4%	43	12.4%	
地区	さいたま北	177	12.6%	44	12.6%	
地区	むさし	139	9.9%	35	9.9%	70
地区	北武	111	7.9%	28	7.9%	
地区	東埼玉	169	12.1%	42	12.1%	70
地区	ひがし	136	9.7%	34	9.7%	
地区	西武初雁	198	14.1%	49	14.1%	80
地区	奥武蔵	123	8.8%	31	8.8%	

3.75個隊

2個隊

2個隊

2.25個隊

2025 年 8 月

総務企画委員会報告

開催日時 8月委員会休会

役務	地区	氏名	所属	出欠
★	西部初雁	吉岡 克己	川越第2団	△
☆	東埼玉	中村 晃	久喜第1団	△
☆	むさし	木村 雅治	上尾第13団	△
委	さいたま南	青木 洋一	さいたま第209団	△
委	さいたま北	金子 修	さいたま第21団	△
委	ひがし	芳賀 勝義	草加第8団	△

役務	地区	氏名	所属	出欠
委	北武	木村 宏	熊谷第2団	△
委	西部初雁	安藤 和宏	川越第3団	△
委	奥武蔵	神谷 由香	飯能第3団	△
委	みなみ	関本 健人	戸田第1団	△
△	△	△	△	△

★委員長、☆副委員長／○出席、△代理、×欠席

1、承認・依頼事項 なし

2、報告事項

(1) 2025年7月登録実績

資料1 2025 (R7) 年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

資料2 2025 (R7) 年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)

資料3 2025 (R7) 年度 2025年7月 (単月) 追加登録状況 (日本連盟登録承認)

資料4 2025 (R7) 年度 7月 (累計) 追加登録状況 (日本連盟登録承認)

資料5 2025 (R7) 年度 7月登録・前年比_グラフ1

資料6 2025 (R7) 年度 7月登録・前年比_グラフ2

(2) 広報「県連だより」年2回(9月・3月)発行

県連だより161号(9月発行予定)記事校正作業中。印刷部数変更(現在配布数に合わせ減らす)予定

記事応募送付先 22soumukikaku@gmail.com (総務企画委員会メールアドレス)

発行月: No.161(2024年度 2025年9月)

必要情報: 記事提供者氏名、記事作成日、所属団体名、連絡先(メール&電話番号)

記事タイトル(記事の内容が一目で分かる表題)

文章100~400文字以内、写真データ4~10枚程度

*誌面構成によって、記事数や掲載文字数、写真枚数を当委員会で調整させていただきます。

そのため、掲載できない場合がございますのでご了承ください。

*提供いただく写真は、メールで送付ください。画質調整は行わずお送りください。

解像度150dpi~250dpi<1MB~2MB>程度(A4プリントしてもボケない画質)を目安にしてください。

*写真データのご提供は、メールに写真データを添付してお送りください。(LINE等NG)

(3) フォトコンテスト

2022年度結果

応募総数 93 件 BVS 27 件 CS 66 件

投票総数 277 票 BVS 92 票 CS 185 票

2023年度結果

応募総数 91 件 BVS 44 件 CS 47 件

投票総数 206 票 BVS 101 票 CS 105 票

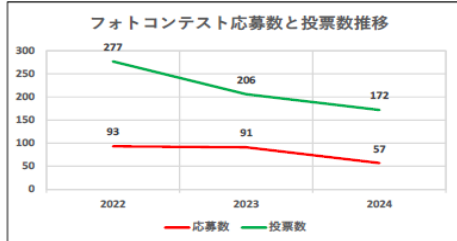
2024年度結果

応募総数 57 件 BVS 29 件 CS 28 件

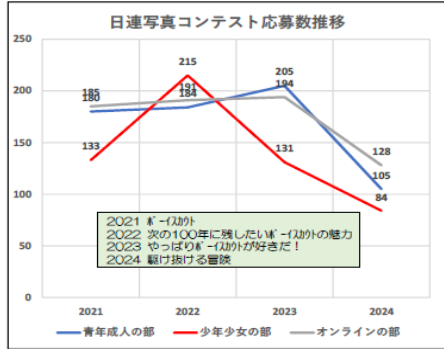
投票総数 258 票 BVS 83 票 CS 175 票

・実績検証にて今後のどのようにフォトコンテストを開催すべきか検証中

<3年間の推移>



<参考: 日連写真コンテスト>



※青年成人の部(高校生以上)・少年少女の部(中学生以下)

(4) 組織拡大特別顕彰（友情バッジ）

- 2022年度集計：2022/4/1～2023/3/31
- 2023年度集計：2023/4/1～2024/3/31
- 2024年度集計：2024/4/1～2025/3/31
- 2025年度集計：2025/4/1～2025/7/31

* 2025年度申請状況は別紙参照

申請：友情バッジ申請フォーム

<https://scout-saitama.jp/download/friendbadge>

金色	5名	銀色	5名	銅色	55名	65
金色	0名	銀色	6名	銅色	38名	44
金色	0名	銀色	1名	銅色	49名	50
金色	0名	銀色	7名	銅色	29名	36



申請ルール：URLへアクセスし「友情バッジ チラシ」をクリック

<https://scout-saitama.jp/download/friendbadge-2>



(5) 日本連盟登録システム

- ・ 日本連盟への登録分担金振込口座は、2024/1/5より各団ごとの「口座番号」が設定されています。

ボーイスカウト日本連盟 みずほ銀行 二十三号支店 普通口座 ○○○○○○

* 日本連盟、県連盟口座の繰越金は、追加登録の際、繰越金が0円になるよう計算しお振込みください。

(6) 上進率アンケート

アンケート結果再加工中

(7) 広報活動

- 「ワクワク自然体験あそび2025」助成金概要

県連助成金は1事業3,000円（*報告書提出後に振込）*申込人数、参加人数、参加後登録人数等

日連助成金は1事業2,000円（各団年2回まで助成、年度末の決算後振込）

参加者に付保する保険は県連にて一括加入（当日追加可、総人数で加入）

- 埼玉県連HP改修：現HP改修

6/19 HP制作会社へ改修提案依頼（7/20提案前提条件受領、予算内実施、JIMDOテンプレートで制作）

8/1 改修の方向性検討（一般閲覧者・加盟員向け配信情報整理、県連実施イベントの見せ方）

8/17 検討内容を業者と共有、理事会向けプレゼン・定例ミーティングの依頼

- SNSツール立上げ：

LINE開設方針検討：LINE登録者への県連・各委員会からの情報発信、連絡事項、重要な通知を想定

日連「Scout UP!」を検証しLINE開設の意義再検証 → 検証資料まとめ中

※「Scout UP!」：iOS向けアプリのみ（Android版未定）

(8) その他

- 2025年日本連盟「組織活性化戦略セミナー」

開催候補日：第1 11/29(土) 第2 11/30(日) 第3—12/7(日)

場所：彩の国すこやかプラザ（決定）

日連講師：光来出氏

過去実施経緯から保護者＜親指導者＞参加が望ましいとの意見あり

次回委員会：2025年9月5日（金）予定

資料1 2025（R7）年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

2025年7月31日 現在

地区名	2025.3.23 実績	2025.4.1 継続(初期) 登録実績	増減	2025.7.31 実績	増減	前年 実績迄	達成率
みなみ	567	510	▲ 57	541	31	▲ 26	95%
さいたま南	603	551	▲ 52	567	16	▲ 36	94%
さいたま北	649	588	▲ 61	615	27	▲ 34	95%
むさし	428	382	▲ 46	403	21	▲ 25	94%
北武	398	341	▲ 57	360	19	▲ 38	90%
東埼玉	617	518	▲ 99	557	39	▲ 60	90%
ひがし	442	383	▲ 59	409	26	▲ 33	93%
西部初雁	734	649	▲ 85	687	38	▲ 47	94%
奥武蔵	400	352	▲ 48	380	28	▲ 20	95%
県 連	6	6	0	6	0	0	100%
合 計	4,844	4,280	▲ 564	4,525	245	▲ 319	93%

資料2 2025（R7）年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)

2025年7月31日 現在

地区	基準日	団	隊	団委員	指導者	隊員	Sｸﾗﾌﾞ [※]	合計	B V S	C S	B S	V S	R S
	2025/03/23	7	30	55	103	409		567	86	144	105	34	40
みなみ	2025/07/31	7	30	52	101	388		541	65	143	100	31	49
	増減			▲ 3	▲ 2	▲ 21		▲ 26	▲ 21	▲ 1	▲ 5	▲ 3	9
	2025/03/23	12	55	85	143	375		603	57	122	95	57	44
さいたま南	2025/07/31	12	46	93	127	347		567	45	109	103	47	43
	増減		▲ 9	8	▲ 16	▲ 28		▲ 36	▲ 12	▲ 13	8	▲ 10	▲ 1
	2025/03/23	12	49	118	157	374		649	54	119	108	38	55
さいたま北	2025/07/31	12	49	108	146	361		615	50	104	106	41	60
	増減			▲ 10	▲ 11	▲ 13		▲ 34	▲ 4	▲ 15	▲ 2	3	5
	2025/03/23	10	42	54	101	273		428	51	99	87	20	16
むさし	2025/07/31	10	41	50	90	263		403	47	85	95	21	15
	増減		▲ 1	▲ 4	▲ 11	▲ 10		▲ 25	▲ 4	▲ 14	8	1	▲ 1
	2025/03/23	11	41	57	103	238		398	29	80	65	31	33
北武	2025/07/31	11	41	58	99	203		360	15	71	64	28	25
	増減			1	▲ 4	▲ 35		▲ 38	▲ 14	▲ 9	▲ 1	▲ 3	▲ 8
	2025/03/23	15	54	99	153	365		617	68	121	103	33	40
東埼玉	2025/07/31	12	48	90	132	335		557	48	99	121	29	38
	増減	▲ 3	▲ 6	▲ 9	▲ 21	▲ 30		▲ 60	▲ 20	▲ 22	18	▲ 4	▲ 2
	2025/03/23	14	59	69	107	266		442	33	103	82	22	26
ひがし	2025/07/31	13	47	68	95	246		409	39	87	78	22	20
	増減	▲ 1	▲ 12	▲ 1	▲ 12	▲ 20		▲ 33	6	▲ 16	▲ 4		▲ 6
	2025/03/23	12	56	79	174	481		734	99	154	112	51	65
西部初雁	2025/07/31	12	56	83	160	444		687	58	158	124	30	74
	増減			4	▲ 14	▲ 37		▲ 47	▲ 41	4	12	▲ 21	9
	2025/03/23	8	34	61	101	238		400	44	80	81	24	9
奥武蔵	2025/07/31	8	36	54	101	225		380	34	75	84	22	10
	増減		2	▲ 7		▲ 13		▲ 20	▲ 10	▲ 5	3	▲ 2	1
県 連	2025/03/23	1		6				6					
	2025/07/31	1		6				6					
	増減												
合 計	2025/03/23	101	420	683	1,142	3,019		4,844	521	1,022	838	310	328
	2025/07/31	97	394	662	1,051	2,812		4,525	401	931	875	271	334
	増減	▲ 4	▲ 26	▲ 21	▲ 91	▲ 207		▲ 319	▲ 120	▲ 91	37	▲ 39	6

資料3 2025（R7）年度 2025年7月（単月）追加登録状況（日本連盟登録承認）

地区名	団名	追加 登録 数 合計	団委員 育成会員		B		V	S	C		S	B		S	V		S	R		S	
			指 導 者		スカウト		指 導 者	スカウト	指 導 者	スカウト	指 導 者	スカウト	指 導 者	スカウト	指 導 者	スカウト					
			継	新	継	新											継	新	継	新	継
みなみ	川口 1	3						3													
	合 計	3						3													
さいたま南	さいたま 2 2 6	1		1																	
	合 計	1		1																	
さいたま北	さいたま 1 0 2	1									1										
	さいたま 1 0 7	2						2													
	合 計	3						2			1										
むさし	上尾 9	2					1				1										
	上尾 1 3	1											1								
	鴻巣 2	1									1	-1				1					
	北本 1	1									1										
	合 計	5						1			3	-1		1		1					
北武	熊谷 2	1									1										
	鶴ヶ島 1	1									1										
	東松山 1	-1										-1									
	合 計	1									2	-1									
東埼玉	春日部 9	2					1								1						
	久喜 2 1	1									1										
	蓮田 1	2				1	2		-1												
	宮代 1	3									3										
	合 計	8				1	3		-1		4				1						
ひがし	越谷 2	3				1	1				1										
	吉川 1	1					1														
	草加 8															1				-1	
	三郷 1	3					2				1										
	合 計	7				1	4				2					1				-1	
西部初雁	三芳 1	1					1														
	川越 2	1					1														
	川越 3	1					1														
	川越 9	1					1														
	合 計	4					4														
奥武蔵	所沢 1	6					2				2			2							
	飯能 3	2					1				1										
	合 計	8					3				3			2							
県 連																					
県 連 合 計		40		1		2		20		-1		15	-2		1	3		1	1		-1

資料4 2025（R7）年度 7月（累計）追加登録状況（日本連盟登録承認）

2025.7.31

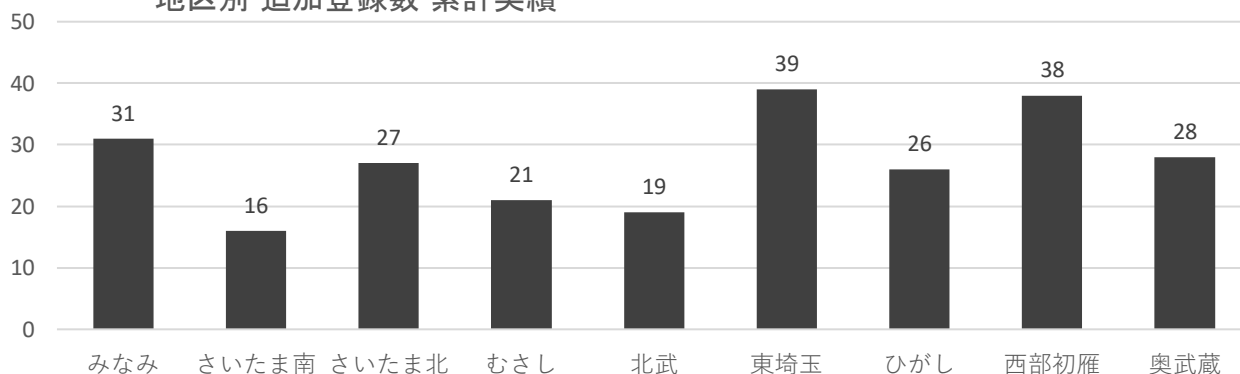
地区	部門	年初登録数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	追加数 累計	合計
みなみ	BVS	39	3	15	5	3									26	65
	CS	139	2	2	0	0									4	143
	BS	100	0	0	0	0									0	100
	VS	31	0	0	0	0									0	31
	RS	49	0	0	0	0									0	49
	団委・隊指	152	1	0	0	0									1	153
	地区計	510	6	17	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	31	541
さいたま南	BVS	39	4	1	1	0									6	45
	CS	105	3	1	0	0									4	109
	BS	102	1	0	0	0									1	103
	VS	47	0	0	0	0									0	47
	RS	41	2	0	0	0									2	43
	団委・隊指	217	2	0	0	1									3	220
	地区計	551	12	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	16	567
さいたま北	BVS	34	2	3	9	2									16	50
	CS	98	4	0	1	1									6	104
	BS	105	1	0	0	0									1	106
	VS	41	0	0	0	0									0	41
	RS	59	1	0	0	0									1	60
	団委・隊指	251	1	0	2	0									3	254
	地区計	588	9	3	12	3	0	0	0	0	0	0	0	0	27	615
むさし	BVS	35	2	1	8	1									12	47
	CS	79	2	1	0	3									6	85
	BS	94	0	0	0	1									1	95
	VS	21	0	0	0	0									0	21
	RS	16	0	-1	0	0									-1	15
	団委・隊指	137	2	1	0	0									3	140
	地区計	382	6	2	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	21	403
北武	BVS	10	1	3	1	0									5	15
	CS	61	2	6	0	2									10	71
	BS	61	2	0	1	0									3	64
	VS	28	0	0	0	0									0	28
	RS	24	0	0	1	0									1	25
	団委・隊指	157	1	0	0	-1									0	157
	地区計	341	6	9	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	19	360
東埼玉	BVS	32	7	2	4	3									16	48
	CS	86	4	0	5	4									13	99
	BS	118	1	1	0	1									3	121
	VS	29	0	0	0	0									0	29
	RS	36	2	0	0	0									2	38
	団委・隊指	217	0	4	1	0									5	222
	地区計	518	14	7	10	8	0	0	0	0	0	0	0	0	39	557
ひがし	BVS	28	0	2	5	4									11	39
	CS	78	2	4	1	2									9	87
	BS	78	0	0	0	0									0	78
	VS	22	0	0	0	0									0	22
	RS	21	0	0	0	-1									-1	20
	団委・隊指	156	0	5	0	2									7	163
	地区計	383	2	11	6	7	0	0	0	0	0	0	0	0	26	409
西部初雁	BVS	43	7	2	2	4									15	58
	CS	148	4	1	5	0									10	158
	BS	121	1	1	1	0									3	124
	VS	30	0	0	0	0									0	30
	RS	73	1	0	0	0									1	74
	団委・隊指	234	8	0	1	0									9	243
	地区計	649	21	4	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	38	687
奥武蔵	BVS	26	1	2	2	3									8	34
	CS	66	1	4	1	3									9	75
	BS	80	0	1	1	2									4	84
	VS	22	0	0	0	0									0	22
	RS	10	0	0	0	0									0	10
	団委・隊指	148	6	1	0	0									7	155
	地区計	352	8	8	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	28	380
県連・役職員		6	0	0	0	0									0	6
県合計	BVS	286	27	31	37	20									115	401
	CS	860	24	19	13	15									71	931
	BS	859	6	3	3	4									16	875
	VS	271	0	0	0	0									0	271
	RS	329	6	-1	1	-1									5	334
	団委・隊指	1675	21	11	4	2									38	1713
	合計	4280	84	63	58	40	0	0	0	0	0	0	0	0	245	4525

資料5 2025（R7）年度 7月登録・前年比_グラフ1

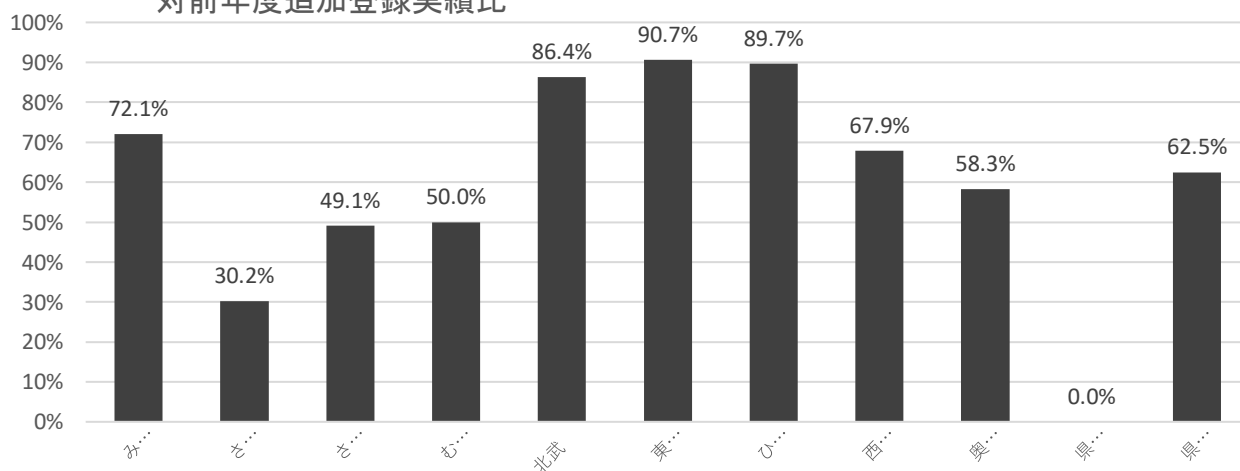
2025.7.31

地 区	追加登録 今年度累計	前年度 追加登録計	対前年度 %	当年度 初期登録数	対初期登録 %
みなみ	31	43	72.1%	510	6.1%
さいたま南	16	53	30.2%	551	2.9%
さいたま北	27	55	49.1%	588	4.6%
むさし	21	42	50.0%	382	5.5%
北武	19	22	86.4%	341	5.6%
東埼玉	39	43	90.7%	518	7.5%
ひがし	26	29	89.7%	383	6.8%
西部初雁	38	56	67.9%	649	5.9%
奥武蔵	28	48	58.3%	352	8.0%
県連・役職員	0	1	0.0%	6	0.0%
県合計	245	392	62.5%	4,280	5.7%

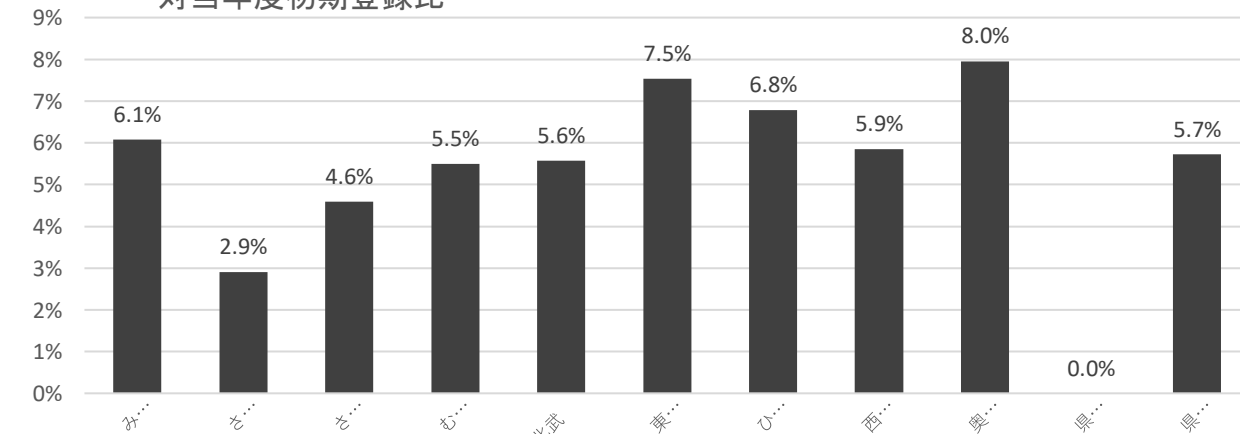
地区別 追加登録数 累計実績



対前年度追加登録実績比



対当年度初期登録比

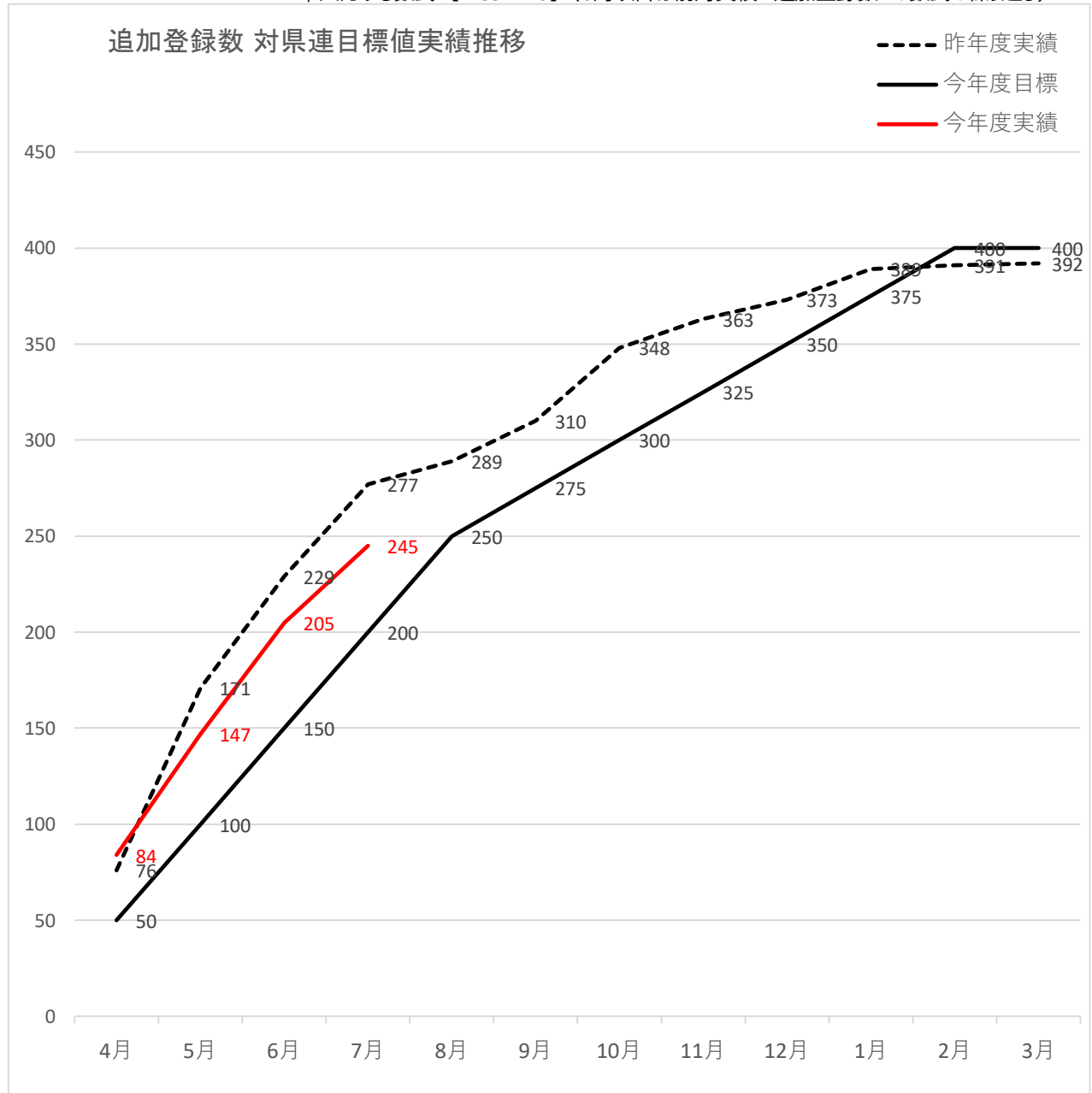


資料6 2025（R7）年度 7月登録・前年比_グラフ2

2025.7.31

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単月	昨年度実績	76	95	58	48	12	21	38	15	10	16	2	1
	今年度目標	50	50	50	50	50	25	25	25	25	25	25	
	今年度実績	84	63	58	40								
累積	昨年度実績	76	171	229	277	289	310	348	363	373	389	391	392
	今年度目標	50	100	150	200	250	275	300	325	350	375	400	400
	今年度実績	84	147	205	245								

↑入力する数式【=C9+D6】（6月以降は前月実績+追加登録数 の数式の繰り返し）



2025年8月31日 登録状況(速報値)

連盟	連盟加盟員			加盟員数の状況														
	地区数	団数	隊数	加盟員 数	加盟員数の内訳												団委員	役職員
					スカウ ト数	スカウト数の内訳					指導者 数	指導者数の内訳						
						ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー		ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー		
埼玉県	9	97	394	4,541	2,827	412	934	875	271	335	1,051	220	374	282	114	61	657	6

地区	地区加盟員		加盟員数の状況															
	団数	隊数	加盟員数	加盟員数の内訳														
				スカウト数	スカウト数の内訳					指導者数	指導者数の内訳					団委員	役職員	スクラブ会員数
					ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー		ビーバー	カブ	ボーイ	ベンチャー	ローバー			
みなみ	7	30	542	388	65	143	100	31	49	101	30	41	19	10	1	52	1	0
さいたま南	12	46	568	348	46	109	103	47	43	127	23	39	44	13	8	93	0	0
さいたま北	12	49	616	362	50	105	106	41	60	146	28	53	34	20	11	108	0	0
むさし	10	41	406	266	48	87	95	21	15	90	19	27	28	12	4	50	0	0
北武	11	41	362	205	15	72	64	28	26	99	17	35	30	12	5	58	0	0
東埼玉	12	48	559	337	49	100	121	29	38	132	22	40	48	15	7	90	0	0
ひがし	13	47	413	250	43	87	78	22	20	95	18	45	19	6	7	68	0	0
西部初雁	12	56	688	445	61	156	124	30	74	160	41	54	33	16	16	83	0	0
奥武蔵	8	36	382	226	35	75	84	22	10	101	22	40	27	10	2	55	0	0

2025年度 友情バッジ申請状況

2025年 7/31

申請日	申請地区	申請団	申請バッジ
2025/5/3	みなみ地区	川口第15団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/3	みなみ地区	川口第 1 5 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/26	みなみ地区	川口第 2 1 団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/12	みなみ地区	戸田第 1 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第 2 0 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第 2 0 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第 2 0 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第 2 0 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/20	さいたま南地区	さいたま第 2 0 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/13	さいたま北地区	さいたま第 9 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/13	さいたま北地区	さいたま11団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/13	さいたま北地区	さいたま第 1 0 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/1	さいたま北地区	さいたま第 9 団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/14	さいたま北地区	さいたま第 9 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/14	さいたま北地区	さいたま第 9 団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/4/23	むさし地区	鴻巣第2団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/1	むさし地区	鴻巣第 3 団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/6	北武地区	東松山第 1 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/6	北武地区	東松山第 1 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/25	東埼玉地区	久喜第 2 1 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第 9 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第 9 団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第 9 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/24	東埼玉地区	春日部第 9 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/2	東埼玉地区	春日部 7 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/2	東埼玉地区	春日部 7 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/20	東埼玉地区	春日部第 9 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/21	東埼玉地区	久喜第 2 1 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/28	ひがし地区	草加第 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/28	ひがし地区	草加第 4 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/22	西部初雁地区	三芳第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/21	奥武蔵地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/21	奥武蔵地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/5/27	奥武蔵地区	所沢第 1 団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/6/13	奥武蔵地区	狭山第1団	友情バッジ（銅色） 1人のスカウトを新規に入隊させた。
2025/7/19	奥武蔵地区	入間第 4 団	友情バッジ（銀色） これまでに3人のスカウトを新規に入隊させた。

8月スカウト教育委員会

○開催日時 8月19日(火) 20:30～ 21:00 Web 開催

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地 区 名									ユース会議
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵	
須田	佐藤	戸田	町田	織原	小林 井 渡 島 部	吉野	山 市 口 原	町 片 岡 田 桐	濱 遠 田 藤	竹 内	北 水 見 野	元 木	小 前 島 原
○	△	○	○	○	○ ○ ○	○	○ ○	－ ○ △	○ ○	○	○ △	○	○

出席：○、欠席：×、通欠：△、代理：

【承認・依頼事項】

無し

【連絡・報告事項】

1. 連絡事項

- ・8月富士章面接 8月24日(日) さいたま北地区 1名
- ・9月富士章面接 無し
- ・9月技能章考査員委嘱 西部初雁地区 5名
(案内章、コンピューター章、釣り章、通訳章・薬事章、ラジオ章・報道章)
奥武蔵地区 1名 (救急章)
むさし地区 1名 (演劇章)

2. 申請状況 菊章 1 名 隼章 1 名 富士章 1 名

章	地 区	団	氏 名	受 領	伝 達	認証番号
菊章	奥武蔵地区	飯能3団	瀧澤 煌起	2025.8.29	2025.9.6	2025-5
隼章	西部初雁地区	川越9団	飯野 清翔	2025・8・1	2025.9.6	2025-9
富士章	さいたま北地区	さいたま1団	堀 朔真	2025.8.29	2025.9.6	2025-1

3. スカウトフォーラム

2025年1月19日(日) アフターフォーラム 県民活動総合センター

“ゴミ問題の解決と地域交流を盛んにするため「埼玉 GOMI 0 ポスターコンテスト」を2025年度に開催する”

議長：森谷拓斗(熊谷2団) 副議長：榎美雲(和光1団) 書記：鈴木瑛太(さいたま205団)

第1回 2月9日(日) Web 第2回 3月16日(日) Web 第3回 4月20日(日) Web

第4回 6月1日(日) Web 第5回 6月28日(土) Web 第6回 7月26日(土) Web

第7回 8月24日(日) Web

- ・7月 各地区(地区委員会、地区協議会等)で説明会を実施
- ・各自、掲示板等に掲示の依頼をする
- ・8月1日 事務局より全団一斉メール配信
- ・自団、家族、友人等に依頼する
- ・次回 9月28日(日) Web ミーティング

アフターフォーラムアフター 11月1日(土)～3日(月・祝) 静岡県三島市

代表ベンチャースカウト むさし地区 上尾9団 塚本将広

4. BSA-FEC 定例会議:毎月3週目水曜日 Web

「International Scouting-Japan,2025」 2025年10月3日(金)～5日(日) 多摩ヒルズ
申込状況 スカウト47名 指導者31名 運搬3名 合計81名
さいたま北(さいたま8団)、北武(熊谷2団、秩父1団、鶴ヶ島1団) ひがし(越谷1団、越谷2団)
東埼玉(春日部9団)、西部初雁(志木1団、和光1団、川越10団)、奥武蔵(所沢1団、所沢5団)

5. ベンチャー大会2021

依頼事項等無し

6. JOTA-JOTI「ジャパンプレミア2025」開催

- ・7月21日(月・祝)10時～15時 川越9団主催 坂戸2団参加 さいたま220団 体験運用実施
- ・JOTA-JOTI 説明会(第3回)開催 9月16日(火)19:30～20:30 申込9月10日(水)17:00(理事会資料)
- ・添付資料 10月18日(土)～19日(日)「JOTA アマチュア無線体験会運用の案内」

7. パインウッドダービー2025 埼玉県大会

2026年2月1日(日) 所沢市こどもと福祉の未来館 申込締切 12月31日(水)

添付資料「参加案内」「運営委員募集案内」

5. その他

- ・連盟長表敬訪問 8月26日(火) 昨年度富士章受章者 3名出席
連盟長表敬訪問後、埼玉県議会 BS、GS 振興議員連盟 中屋敷会長、新井幹事長訪問
関 彩花(さいたま204団) 橋本 玲依(飯能3団) 泉山 侑紀(さいたま208団)
斎藤理事長、小室理事、須田(委員長)、参席

【次回会議】

9月16日(火) 20:30 ～ Web 開催予定

スカウト教育委員会 scout-education-committee@saitama.scout.jp

ジャンボリー・オン・ジ・エアー アマチュア無線体験運用 参加の案内

日本ボーイスカウト川越第9団アマチュア無線クラブ
代表 水野正一

日本ボーイスカウト川越第9団アマチュア無線クラブJ11ZZS はJOTA に参加いたします。

JOTA (Jamboree On the Air) は毎年10月第三金曜日、土曜日、日曜日に開催される世界スカウト機構公式行事で、ボーイスカウト最大のお祭りです。JOTAはアマチュア無線を通して、スカウトなら免許を持っていなくても誰でも参加が出来る、空で出会うジャンボリーです。

10月18～19日「JOTA・JOTI2025」に参加します



団内に無線の知識がある人や、無線設備が無いとJOTAに参加するのが難しいですが、当クラブ会場にて参加いただき、無線機の向こう側にいる、日本全国のスカウトと交信体験ができます。

多くのスカウトの参加を待っています。

日程：令和7年10月18日（土）10時～19日（日）15時（ご都合良い時間帯で参加可能）

開催場所：坂戸市民総合運動公園キャンプ場 埼玉県坂戸市石井1550（駐車場あり）

最寄り駅：東武東上線 北坂戸駅

対象者：ビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウト、ベンチャースカウト、ローバースカウト、指導者、保護者とご家族（ビーバー、カブは指導者、保護者が引率ください）

申込方法：以下のメアドに参加者引率者の氏名、所属、連絡先、当日参加時間帯をお知らせください。 kawagoe9@saitama.scout.jp 申込締切 令和7年10月3日（金）

申込状況によりご希望の時間に沿えないことや、時間帯の変更をお願いすることがあります。ご了承ください。

三指



2025 年 9 月吉日

パインウッドダービー2025 埼玉県大会の案内

CS 隊リーダー各位

スカウト教育委員会

この度はパインウッドダービー2025 埼玉県大会（PWD2025 埼玉）を開催します。

行事内容につきまして下記のとおりご案内いたします。

記

日程： 2026 年 2 月 1 日（日） 9:00～15:30

場所： 所沢市こどもと福祉の未来館（所沢市泉町 1861 番地の 1）

施設の駐車場は利用できません（厳守）ので、施設外の有料駐車場をご利用ください。

参加申し込み：エントリーシートに記入してください。（下記リンクの共有ドライブにファイル有ります）

<https://drive.google.com/drive/u/3/folders/1J7D0Gc1LmQf-z1DQ0CiwEnD5sIcjlySG>

※エントリーシートは **12/31 まで**に pwd.saitama.bs@gmail.com 宛に送付

参加費： エントリーシート記入したレース参加者 一人あたり 400 円（参加章、運営費など）

隊毎にまとめて当日お支払いください。

持ち物： レースカー、上履き、下足袋（名前記入）、お弁当、その他は各隊で御指示ください

服装： 制服・制帽

情報提供：「PWD2025 埼玉県大会」共有ドライブ に入れてあります。

エントリーシート、PWD キット購入、レギュレーション、など

[当日予定スケジュール]

9:20 受付・車検開始（車検は必ず開会式までに済ませてください。）

10:15 開会式 レースは午前と午後の部（組み合わせは当日発表）

10:30 レース開始（1 コース、うさぎ・しか・くま・アンリミテッドで分かれて実施）

14:30 レース終了

15:00 結果発表・表彰式・閉会式

会場近くには新所沢中央公園、所沢航空公園、所沢航空発祥記念館がありますので、レース観戦以外の時間は各隊にて各施設をお楽しみください。

所沢航空発祥記念館についてはホームページ <http://tam-web.jsf.or.jp> をご参照ください。

※レースカー作製で、先端を尖らせないでください。コースに正しくセットできなくなります。

車の形状寸法については指導者が事前に良く確認して参加してください。



2025 年 9 月吉日

パインウッドダービー2025 埼玉県大会

運営委員募集案内

団委員長 各位

スカウト教育委員会

この度はパインウッドダービー2025 埼玉県大会（PWD2025 埼玉）の開催を予定しております。
準備から当日の運営委員を公募しますので、団登録者へご案内をお願いいたします。

記

名称 : パインウッドダービー2025 埼玉県大会運営委員募集

任務 : PWD 大会当日運営

日程 : 2026 年 2 月 1 日（日） 9:00～16:00

場所 : 所沢市こどもと福祉の未来館（所沢市泉町 1861 番地の 1）

募集要件 : 埼玉県連盟所属の加盟登録員

ボーイスカウト 2 級以上、ベンチャースカウト以上（※隊長又は団の承認を得る事）

※富士章取得を目指しているスカウトにお勧めです。（4 奉仕（2））

申込方法 : 申し込みフォームに入力

<https://forms.gle/Lu53c7mnzWQYBNSQ6>

募集人員 : 20 名程度（必要数に達しましたら終了します。）

任期 : 2026 年 2 月 1 日まで

（任命書は無いです）

問い合わせ先 : 質問や疑問点が有りましたら下記メールアドレスへ連絡してください。

pwd.saitama.bs@gmail.com



成人支援委員会

1. 8 月成人支援委員会 開催報告

今月の開催はありません。

2. 承認を求める事項

ありません。

3. 連絡事項

- WB 研修所スカウトコース_埼玉第 16 期について
日程： 2025 年 9 月 12 日（金）～15 日（祝月）
場所： 日本連盟那須野営場
参加予定： 24 名
みなみ 4、さいたま南 2、さいたま北 1、むさし 3、北武 1
東埼玉 4、ひがし 2、西部初雁 0、奥武蔵 3、県外 4（栃木、宮城 2、岩手）
- ローバー隊活性化に向けた定型外訓練申し込み状況について
日程： 2025 年 9 月 21 日（日）13:30～16:30
場所： 彩の国すこやかプラザ
参加予定： 9 名
さいたま北 3、さいたま南 1、東埼玉 1、ひがし 1、西部初雁 2、奥武蔵 1
- 埼玉ウッドバッジ・リユニオン 2025 申し込み状況について
日時：2025 年 10 月 4 日（土）18:00～20:00
場所： レストラン・ペペロネ（埼玉県立近代美術館内）
申し込み：33 名
みなみ 2、さいたま南 6、さいたま北 9、むさし 4、北武 1
東埼玉 5、ひがし 1、西部初雁 4、奥武蔵 1
※ 参加申込フォームの履修コースに係る事項の入力を任意に変更しました。
- 「WB 研修所課程別研修_埼玉第 13 回」の申し込み状況について
日程： 2025 年 10 月 26 日（日）
場所： プラザウエスト（予定）
定員： 各課程 20 名
締切： 2025 年 10 月 10 日（金） 事務局必着
申し込み状況：0 名（9.5 現在）

- 「団委員研修所_関東第 28 期」の開設について
 日程： 2025 年 11 月 1 日（土）～3 日（祝月）
 場所： ポラスグループセミナーガーデン
 定員： 40 名
 締切： 2025 年 10 月 10 日（金） 事務局必着
 申し込み状況： 0 名（9.5 現在）

● 2025 年度ボーイスカウト講習会の開催について

回	月日	曜	開設地区	会場
4	2025.9.28	日	奥武蔵	(入間青少年活動センター予定)
5	2025.10.26	日	むさし	(桶川市立川田谷公民館予定)
6	2025.11.16	日	みなみ	(川口市立生涯学習プラザ予定)
7	2026.2.8	日	ひがし	(越谷市中央市民会館予定)
8	2026.3.8	日	さいたま北	(さいたま市見沼グリーンセンター予定)
9	2026.3.8	日	北武	(未定)

- ※ 事前研修における受講者情報の入力欄「集合研修の名称」の未入力が目立ちます。
必ず参加予定回を「第●回」と入力するようご案内ください。
- ※ 講習会は私服での参加です。参加者予定者に要項を確実に確認するようご支援ください。

4. 次回（9 月）委員会開催予定

2025 年 9 月 28 日（日）19 時 30 分から リモート開催

戦 略 本 部

◇事業計画の前半(上期)進捗状況まとめの依頼

戦略本部を含めて各委員会に対して、今年度事業計画の前半(上期)進捗状況を 9 月の委員長会同時にまとめて報告を依頼、

◇防災キャラバン 会場・日程変更

みなみ地区 イオンモール川口前川 11 月 9 日 となりました。

開 催 会 場	開催日程	担当地区
イオンモール上尾	9 月 7 日	むさし地区
イオンモール与野	9 月 7 日	さいたま北地区
イオンモール春日部	11 月 9 日	東埼玉地区
イオンモール川口前川	11 月 9 日	みなみ地区

◇手話応援

8/23 開催、毎日興業から参加者全員に新しい T シャツを配布。
ボーイスカウトは 11 コ団、122 人が参加しました。
フラッグ入場は 6 コ団 6 人のスカウトが担当しました。

◇富士章スカウト知事表敬

8/26 の知事表敬に合わせて、小室理事の紹介により、議員連盟会長の中屋敷県議、新井県議を訪問。

次回本部会議 ⇒ 9/26(金)19:30～

需品購入は県連で！

以上

ユース会議報告資料

1. 報告事項

(1) 定例会実施報告

日時:8月24日(日)18:00~19:30

場所:サポートセンター南 A テーブル

内容:①理事会・RCJ 報告

②各地区報告

③キックオフキャンプについて

④ユース会則について

⑤講評

参加者

地区	みなみ	さい たま 南	さい たま 北	むさ し	北武	東埼玉	ひがし	西部 初雁	奥武蔵	RCJ	城西	アドバイザー	
氏名	—	前原	大阿 久	塚本	町田	君島	梶山	榎	小島	池野	久間	宇田 川	江村
出欠	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×

・その他の参加者

さいたま北地区議長:足田

さいたま北地区キックオフキャンプ実行委員:小林

(2) 県ユース会議の事業について

①キックオフキャンプについて

・実施要項・募集要項について

別紙参照

(3) 県ユース会議に対する依頼について

①スカウト教育委員会への委員派遣

7・8月の定例会参加

②ベンチャー大会2026

運営として参加

2. 依頼事項

特になし

3. 承認を求める事項

特になし

【次回定例会】

日時:10月26日(日)18:00~

場所:浦和コミュニティセンター

内容:会則改定・次年度計画など



Saitama Youth Kickoff Camp 2025

実施要項

埼玉県ユース会議 議長 小島 範之
Saitama Youth Kickoff Camp 2025 実行委員長 大阿久 翔一

1. 企画名 Saitama Youth Kickoff Camp 2025
2. 目的
 - ①プロジェクト発案を行い、実行に向けた体制を構築する
 - ②各地区所属スカウトの交流を促進し、互いの活動を活性化させる
3. 目標
 - ①各地区で2個のプロジェクトを採択しキックオフさせる
 - ②参加者50名(目標)の7割以上がプロジェクトに参加する
4. 日時 2025年11月8日(土) 10時00分 ~ 2025年11月9日(日) 12時30分
5. 場所 さぎ山記念公園 青少年野外活動センター(予定)
〒336-0977 埼玉県さいたま市緑区上野田229-9

6. 企画概要

2日間のキャンプを通して、参加者がこれから取り組むプロジェクトの発案・共有をして、実現に向けたサポートを行う。また、交流プログラムではユース年代が今後ともに活動する仲間と親交を深め、地区や県を超えた横のつながりを作る。

7. 参加者人数

ユース年代(ローバースカウトおよび同年代指導者)
50名

8. タイムテーブル

時間	所要	名目	担当／備考
1日目(11月8日)			
9:00		キャンプ場利用開始	
10:00		参加者集合	
10:15	25	開会式	
10:40	50	アイスブレイク	
11:30	30	昼食	
12:00		会議プログラム	
16:40		夕食プログラム	
19:45	60	ナイトプログラム	

時間	所要	名目	担当／備考
2日目(11月9日)			
7:00	30	配給	
7:30	30	朝食	
8:00		撤収作業	
9:00		点検受付開始	
10:30		作業終了(完全撤収)	
10:45	90	交流プログラム	
12:15	15	閉会式	
12:30		解散	
13:00		キャンプ場利用終了	

※プログラムは現在詳細計画中のため、変更になる可能性があります。

9. プログラム

日時	プログラム名	概要
11/8 午前	自己紹介BINGO	新たな仲間を見つける2日間の幕開け ～オリジナルBINGOで自己紹介ゲーム～
		目的 参加者間の交流を深め、互いをよく理解することで、円滑なコミュニケーションが取れる状態にする。
11/8 午後	Saitama Youth Kickoff Meeting 2025	さあ、最初の一步を一緒に踏み出そう！ ～プロジェクト発案ミーティング～
		目的 これから取り組むプロジェクトを発案し、仲間と共に実現に向けた第一歩を踏み出す。
11/8 夜	Saitama Youth 祭	みんなで作る”お祭り”の夜 ～屋台、焚き火、そして...～
		目的 非日常的な時間を共有し、これから共に活動していく仲間同士の活発なコミュニケーションを促進する。
11/9 午前	イチオシゲームLab.	出会いと発見！ダブルで手に入れる交流プログラム ～持ち寄ったイチオシゲームでバトル！～
		目的 参加者間の仲をさらに深めるとともに、今後のRS・指導者活動に向けたヒントを得る。

※プログラムは現在詳細計画中のため、変更になる可能性があります。

10. 参加費 1000円(食費・記念品費等)

11. 安全対策 県連盟事業安全ガイドラインに則り、以下の対策を実施する

- (1)安全対策計画および緊急時対応計画の立案
- (2)事業中の安全管理
- (3)事故発生時の危機管理対応
- (4)応急救護に関する事項

12. 予算

◆収入の部

項目	概要	単価	個数	計
参加費	実行委員	¥1,500	14	¥21,000
	参加者	¥1,000	36	¥36,000
県連支援金		¥40,000	1	¥40,000
合計(円)				¥97,000

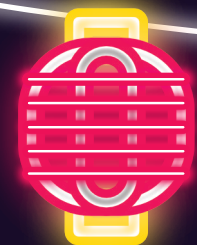
◆支出の部

項目	概要	単価	個数	計
食費	1日目夕食	¥400	50	¥20,000
	2日目朝食	¥250	50	¥12,500
プログラム運営費		¥2,000	1	¥2,000
消耗備品費		¥3,000	1	¥3,000
車両費		¥1,000	4	¥4,000
燃料費		¥900	9	¥8,100
記念品費	ワッペン	¥330	30	¥9,900
	ステッカー	¥60	100	¥6,000
	クリアファイル	¥130	50	¥6,500
	Tシャツ	¥1,600	14	¥22,400
予備費		¥2,600	1	¥2,600
合計(円)				¥97,000

13. スケジュール

9/6	実施要項・募集要項提出(理事会)・参加者募集開始
9/7	参加者募集開始
10/10	会場決定(さぎ山キャンプ場抽選のため)
10月中	第4回実行委員会
10月中	細部計画書作成
10/30	参加者募集締切
11/1	計画書提出(理事会)
11月中	参加者のしおり配布
11/8-9	Saitama Youth Kickoff Camp 2025 実施
12月	報告書提出(理事会)・決算

以上



SAITAMA YOUTH KICKOFF CAMP



2025.11.8(Sat) - 9(Sun)

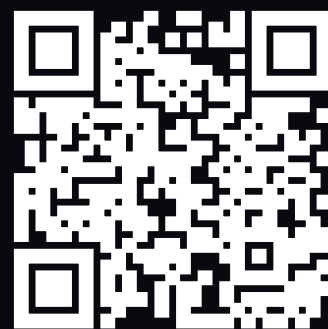
さぎ山記念公園 青少年野外活動センター (予定)

対象 ユース年代
(RSおよびRS年代指導者)

参加費 1,000円

申込 Googleフォームより申込
(締切：2025.10.30)

申込フォーム





2025年9月6日

Saitama Youth Kickoff Camp 2025 募集要項

埼玉県ユース会議 議長 小島 範之
Saitama Youth Kickoff Camp 2025 実行委員長 大阿久 翔一

埼玉県ユースでは、プロジェクトベースの活動を支援するムーブメントである”PADDLERS”の一環としてキックオフキャンプを実施します！皆さんがやりたいこと、思っていることを仲間とぶつけて形にしてみませんか？

実際にユース年代で活動するあなたの生の声を聞かせてください。他地区のスカウトとの交流もできます。みなさんの参加をお待ちしています！！

記

1. 日時 2025年11月8日(土) 10時00分 ～ 2025年11月9日(日) 12時30分
2. 開催場所 さぎ山記念公園 青少年野外活動センター（予定）
〒336-0977 埼玉県さいたま市緑区上野田229-9
3. 目的 ①プロジェクト発案を行い、実行に向けた体制を構築する
②各地区所属スカウトの交流を促進し、互いの活動を活性化させる
4. 目標 ①各地区で2個のプロジェクトを採択しキックオフさせる
②参加者50名（目標）の7割以上がプロジェクトに参加する
5. 参加対象 ユース年代（ローバースカウトおよび同年代指導者）
※参加には所属団または隊の承認が必要です。
6. 参加費 1000円（食費・記念品費等）※当日受付時に徴収します。
7. 参加申込

下記のURLもしくはQRコード（Googleフォーム）より
お申込みください！

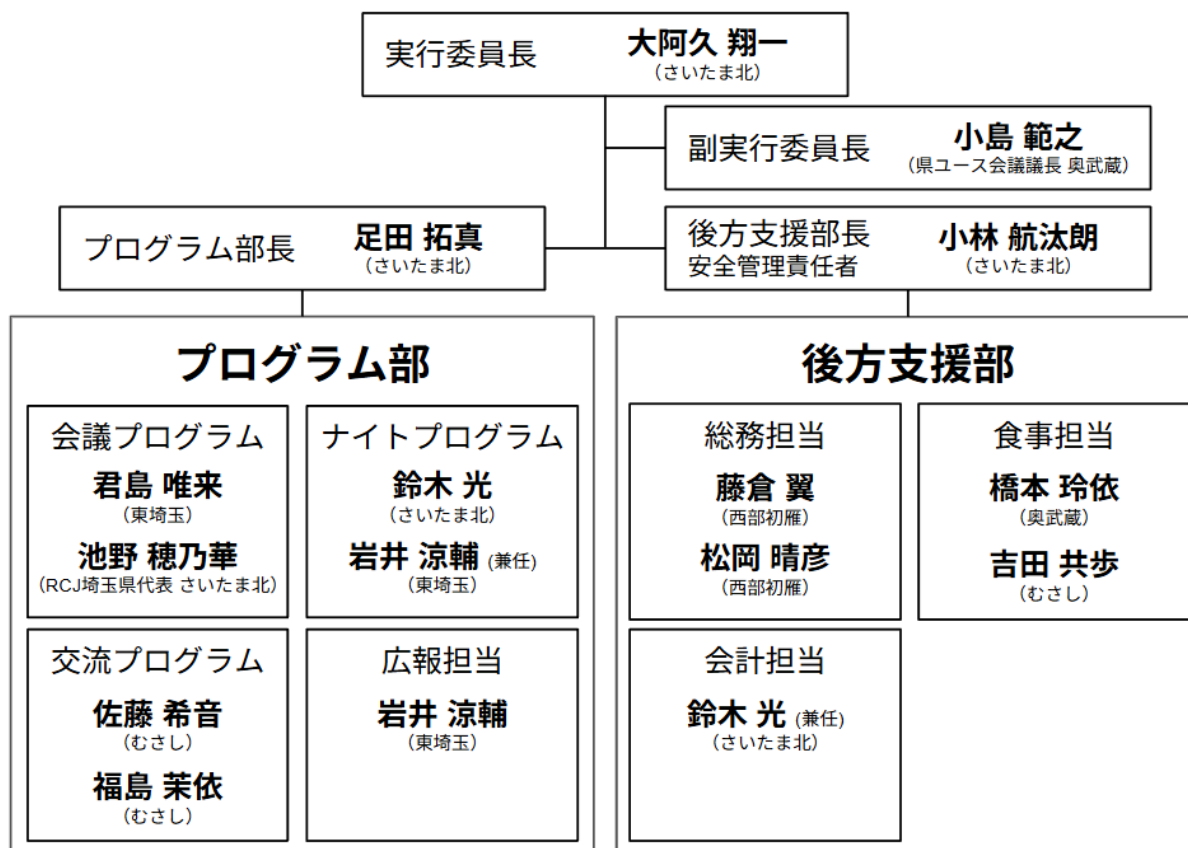
<https://forms.gle/766GPVCqsmu1HxPX9>

申込締切：2025年10月30日木曜日

【キャンセル期限】2025年11月6日木曜日
※期限を過ぎたキャンセルは、キャンセル料が発生する
場合があります。あらかじめご了承ください。



8. 運営体制



9. 活動概要

【プログラム概要】

日時	プログラム名	概要
11/8 午前	自己紹介BINGO	新たな仲間を見つける2日間の幕開け ～オリジナルBINGOで自己紹介ゲーム～ 目的 参加者間の交流を深め、互いをよく理解することで、円滑なコミュニケーションが取れる状態にする。
11/8 午後	Saitama Youth Kickoff Meeting 2025	さあ、最初の一步を一緒に踏み出そう！ ～プロジェクト発案ミーティング～ 目的 これから取り組むプロジェクトを発案し、仲間と共に実現に向けた第一歩を踏み出す。
11/8 夜	Saitama Youth 祭	みんなで作る”お祭り”の夜 ～屋台、焚き火、そして...～ 目的 非日常的な時間を共有し、これから共に活動していく仲間同士の活発なコミュニケーションを促進する。
11/9 午前	イチオシゲームLab.	出会いと発見！ダブルで手に入れる交流プログラム ～持ち寄ったイチオシゲームでバトル！～ 目的 参加者間の仲をさらに深めるとともに、今後のRS・指導者活動に向けたヒントを得る。

※プログラムは現在詳細計画中のため、変更になる可能性があります。

- 【服装】 制服・制帽・その他活動に適した服装
- 【持ち物】 初日昼食・椅子・筆記用具・”お祭り”を盛り上げるための物や服装など
牛乳パック（ひらいていない物）・その他1泊2日に必要な個人装備
テント ※用意が難しい場合はご相談ください
- 【当日連絡】 連絡用LINEグループにて当日欠席・遅参連絡
※必要な事前連絡はLINEまたはメールにてご連絡します。
※連絡用LINEグループは申込Googleフォームに記載しております。
必ずご参加ください。

10. 連絡先 本件に関するご連絡は、実行委員会まで！
Mail : aitama-youth-kickoff-camp@googlegroups.com

以上

7月 施設管理委員会

出席:○ 欠席:× 通欠:△

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
荒木	星谷	新井	狩俣	長	宮坂	鯉沼	新井	副	村井	牧野	副	浅見
○	○	○	○		○	○	△		○	△		○

7月6日9時～14時 東秩父野営場整備

さいたま北:金子修 金子正明の増員

承認依頼事項:ありません

理事会報告

作業内容

東秩父野営場について

総勢10名で作業を行いました。

実施した内容は次のとおりです。

除草・枝打ち

管理棟の転落防止施設は補強して使える状態になった

管理棟の上にかかる大きな樹木の枝を除去

屋根の落ち葉や枝を綺麗に清掃

草は刈り払い

路面のコケを除去

画像検索では「ハイヒバゴケ」と表示される

日陰にしっかりと繁茂しており、持ち寄った道具では除去に限界がある

次回は、長い柄のケレン棒を2本購入して作業したい

給水について

チョロチョロと水は出ている

タンク内の微細な水漏れを、完全に止められないため、使用できる状態にはなっていない

雨水貯水タンクについて

集水用の樋を含めて、タンク内もジェット洗浄を行った

雨水は貯まるが、順次使用していく形にならないため、使用できる水質では無い

次回、施設管理委員会:9月9日(火曜)19時30分～ web会議

10月5日(日曜)9時～ 東秩父野営場整備を行います

8 月安全委員会報告

○開催日時 8 月 17 日

委員長	副委員長	地 区 名								
		みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
遠藤	松田	未選任	今井	委員長	北林	高橋	菊池	寺田	小見山	原田
○	○		○		○	○	○	○	○	○

出欠席 ○出席、×欠席

【承認・依頼事項】

なし

【連絡・報告事項】

1. 安全普及セミナー実施報告

2025 年 7 月 6 日 日曜日 西ブロック 午前 朝霞市 産業文化センター

講 師 井山 久美子 ALT、門脇 光弘指導要員

参加者 西部初雁 13 名 奥武蔵 10 名 みなみ 1 名 さいたま南 1 名 さいたま北 1 名

2025 年 7 月 13 日 日曜日 東ブロック 午後 越谷市 南越谷地区センター

講 師 水書 祐美子 ALT、紫藤 俊介 ALT

参加者 ひがし地区 11 名 東埼玉地区 2 名 みなみ地区 1 名 奥武蔵地区 1 名

※次回は来年度に北・南ブロックでの開催を予定しています。

2. 埼玉県連盟メディカルチーム員の新規登録について

さいたま第 103 団 吉田 沙織 BS 隊副長、看護師

3. 傷病報告について

今年度は 8 月 25 日現在で 4 件の報告となっています。

引き続き安全な活動の実施をお願いいたします。

【次回会議予定】

9 月 ONLINE 予定

安全委員会 safetysaitamascout@gmail.com

トレーニングチーム

ディレクター 脇田 大輔

■報告事項

1. 指導者訓練派遣

スカウトコース 埼玉第 16 期 9/11(前日入り)～9/15 那須		課程別研修 埼玉第 13 回 10/19 プラザウエスト		団委員研修所関東第 28 期 10/31(前日入り)～11/3 ポラス G セミナーガーデン	
所長	久保大輔 LT	BVS 主任	牧野雅美 LT	所長	中井祐幸 LT
所員	矢野浩司 ALT	BVS 講師	五十嵐智英子 ALT	所員	石井一成 ALT
所員	石井一成 ALT	BVS 講師	門脇光弘指導要員	所員	高木英一 ALT
所員	五十嵐智英子 ALT	CS 主任	高木英一 ALT	所員	水書祐美子 ALT
所員	江村英世 ALT	CS 講師	須田次義 ALT	所員	須崎統子指導要員
所員	高木英一 ALT	CS 講師	中村幸司指導要員	所員(千葉)	海老坪聡 LT
所員	四阿久修 ALT	BS 主任	松平義継 ALT	所員(千葉)	菊地隆一 ALT
所員	井山久美子 ALT	BS 講師	矢野浩司 ALT	所員(千葉)	大槻みな子 ALT
所員	上田敬治指導要員	BS 講師	紫藤俊介 ALT		
所員	宮村光一指導要員	VS 主任	江村英世 ALT		
所員	門脇光弘指導要員	VS 講師	寺田昌哉 ALT		
奉仕	榎春彦さん(和光 1 団)	VS 講師	熊木良太指導要員		
奉仕	佐藤直哉さん (さいたま 101 団)				

その他定型外訓練				
開催日	名称	開催担当	主任講師	講師
9 月 21 日(日)	RS 指導者定型外(仮)	県	江村英世 ALT	加藤愛彦指導要員

- ・BS 講習会主任講師の交代 10 月 26 日(日)北ブロック 大浦 LT⇒脇田 LT
- ・アシスタントリーダーートレーナーコース 9 月 19 日～23 日那須 スタッフ 松田一寿 ALT
参加者 埼玉は該当なし
- ・リーダーートレーナーコース 10 月 9 日～13 日 NYC スタッフ 脇田 LT、遠藤 LT
参加者 埼玉は該当なし

2. 今後の会議・集会予定

- (1) 全国ディレクター研修会 12 月 6 日(土)～7 日(日) NYC 遠藤副ディレクター参加
- (2) 第 2 回トレーニングチーム全体集会 12 月 13 日(土)AM WEB

令和7年9月6日

ボーイスカウト埼玉県育成会

2025年度 埼玉県育成会・維持会費・支援自販機 実績明細【7月末】

地 区 名	2025年度 目 標 依 頼 額		2025年度 納 入 実 績 額				支援自販機 設置台数	
	目 標 依 頼 金 額	会 員 数	金 額	会 員 数	目 標 依 頼 金 差 額	達 成 率	合 計 台 数	2025 年 度 新 規
み な み	¥ 75,000	7名	¥ 45,000	6名	¥-30,000	60.0%	1台	0台
さいたま南	¥ 129,000	24名	¥ 155,000	17名	¥26,000	120.2%	2台	0台
さいたま北	¥ 129,000	21名	¥ 55,000	9名	¥-74,000	42.6%	5台	0台
む さ し	¥ 107,000	14名	¥ 95,000	7名	¥-12,000	88.8%	3台	0台
北 武	¥ 118,000	5名	¥ 65,000	5名	¥-53,000	55.1%	0台	0台
東 埼 玉	¥ 129,000	17名	¥ 130,000	9名	¥1,000	100.8%	0台	0台
ひ が し	¥ 140,000	7名	¥ 15,000	3名	¥-125,000	10.7%	2台	0台
西部初雁	¥ 129,000	23名	¥ 150,000	17名	¥21,000	116.3%	6台	0台
奥 武 蔵	¥ 86,000	8名	¥ 15,000	2名	¥-71,000	17.4%	1台	0台
地 区 小 計	¥1,042,000	126名	¥ 725,000	75名	¥-317,000	69.6%	20台	0台
毎 日 興 業	¥ 180,000	24名	¥ 160,000	17名	¥-20,000	88.9%	1台	0台
サ イ サ ン	¥ 70,000	7名	¥ 55,000	6名	¥-15,000	78.6%	0台	0台
コカ・コーラ	¥ 10,000	1名	¥ -	0名	¥-10,000	0.0%	0台	0台
ロータリー	¥ 60,000	5名	¥ 25,000	3名	¥-35,000	41.7%	0台	0台
ライオンズ	¥ 15,000	2名	¥ 5,000	1名	¥-10,000	33.3%	0台	0台
県 連 盟	¥ 30,000	4名	¥ 40,000	5名	¥10,000	133.3%	0台	0台
県連盟小計	¥ 365,000	43名	¥ 285,000	32名	¥-80,000	78.1%	1台	0台
維 持 会 費	¥1,407,000	169名	¥1,010,000	107名	¥-397,000	71.8%	21台	0台
特別大口維持会費	¥2,400,000	6名	¥ -	0名	¥-2,400,000	0.0%		
総 合 計	¥3,807,000	175名	¥1,010,000	107名	-2,797,000	26.5%	21台	0台

【2025年度 日本連盟維持会費目標依頼達成状況】（7月末日現在）

◇ 2025年度日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額 ￥2,279,000

◇ 2025年度日本連盟維持会費納入 7月末日現在実績 ￥981,000

◇ 達成率 43.0% ◇ 達成までの残高 ￥-1,298,000

◇ 2025度 地区目標額達成状況

地 区 名	団数	目標依頼額	会員数	入金数	内新規	入金額	目標差	達成率
1 みなみ	7	135,100	11	4	0	39,000	-96,100	28.9%
2 さいたま南	12	231,600	25	13	0	122,000	-109,600	52.7%
3 さいたま北	12	231,600	22	10	0	198,000	-33,600	85.5%
4 むさし	10	193,000	17	7	0	78,000	-115,000	40.4%
5 北 武	11	212,300	11	3	0	30,000	-182,300	14.1%
6 東埼玉	12	289,500	19	7	0	238,000	-51,500	82.2%
7 ひがし	13	270,200	21	4	0	38,000	-232,200	14.1%
8 西部初雁	12	231,600	15	1	0	10,000	-221,600	4.3%
9 奥武蔵	8	154,400	14	3	0	18,000	-136,400	11.7%
10 県 連	0	329,700	5	3	0	210,000	-119,700	63.7%
合 計	97	2,279,000	160	55	0	981,000	-1,298,000	43.0%

◇ 目標依頼額達成するための活動推進のお願い

①新規加入者の増加推進

スカウト運動理解者・地区取引先関係者・県連・地区・団関係者・その他新規加入依頼

◎ 維持会費 通常維持会員 年額 10,000円より

特別維持会員 年額 100,000円より

法人維持会員 年額 100,000円より

◎ マンスリーサポート維持会員(個人のみ)

クレジットカード決済により継続的な寄附が可能(毎月1回 ￥1,000から自動引き落とし)

利用できるカード VISA・MASTER・JCB・AMEX・DINERS



埼玉ベンチャー大会 2026 情報

報告：7月21日(月祝) 14:00～16:30 キックオフミーティング

→自由にチームを組んで、プロジェクト企画スタート



参加者：みなみ地区 戸田1団1名

さいたま南地区 さいたま205団4名 さいたま218団1名

さいたま北地区 さいたま1団2名 さいたま8団6名 さいたま10団1名

さいたま21団2名 さいたま103団3名

むさし地区 桶川1団1名 鴻巣2団2名 鴻巣3団3名 上尾13団1名

北武地区 東松山1団1名

東埼玉地区 加須1団3名 久喜21団1名 春日部7団1名

ひがし地区 三郷1団1名

西部初雁地区 志木1団3名 和光1団1名

奥武蔵地区 0

全 38 名

当日新たに結成されたプロジェクト

プロジェクトチーム名	プロジェクト内容
爆モテ韓国アイドル化プロジェクト	ダンス発表
elmis スペシャルライブ	バンド発表
本の世界へ Let't go! ビブリオバトル	好きな本紹介バトル
#青春一筆	書道
藁うせえるすまん	わら工作
URAKATA	ステージ司会・発表・放送
宝探しドロケイ	鬼ごっこ
五感で GOKKAN	雪洞キャンプ
超!! ロング流しそうめん	巨大流しそうめん
キ。～木同説について～	ウッドクラフト
O.B.～廊下は走るな、撃て～	サバイバルゲーム
動画撮影	動画撮影・発表

9月6日(土) 常光小学校第2回下見(現地を見学したい指導者スカウトも参加)

質疑応答、ご意見ご要望はこちら (saitamaventure.2026@gmail.com)

19NSJ 準備委員会

➤派遣隊の割り振りについて、別添の3つの案を準備委員会で確認しました。

9月理事会で、各割り振りの確定をお願いします。⇒ 9月理事会協議題

➤8/24開催の準備委員会後に確認した「参加申込」について

参加予定申込時に、参加予定者情報を提出することになりました。

➤参加時移動手段については、各地区の希望と見積もり結果により「新幹線+バス」とします。

※現段階の見積りでは、1人当たり「50,000円」前後。

今後、関東ブロックの他の県連と協同することで、費用低減の動きを取ります。

<今後の予定(追加)>

●参加予定申込

団から県連盟への申込期日 ⇒ 別添申込要領参照

: 2025年10月末日

県連盟から日本連盟への申込期日: 2025年11月末日

※別紙参照

・派遣隊参加予定申込書 ⇒ 参加隊長の個別情報が必要です

スカウト、副長は部門・性別と人数が必要です

・大会運営スタッフ参加予定申込書 ⇒ 参加者の個別情報が必要です

※希望役務については「19NSJ 基本実施要領」のP13-14を参照ください。

●参加確定申込

団から県連盟への申込期日

: 2026年4月10日

県連盟から日本連盟への申込期日: 2026年4月20日

●予定申込から確定申込、確定申込から大会当日までに参加者の入れ替えは可能ですが、人数が減った場合の予納金や参加費の返金はありません。

➤報告・確認事項

・8月9日実施の現地下見・説明会について

⇒映像確認

⇒事前質問の質疑応答(その後変更になった事項あり)

大会スタッフ、副長、副長補の半日程参加の参加費(60,000円⇒40,000円)

参加予定申込時の情報提供

・派遣隊スカウトに女子がいる場合は、必ず女子指導者を派遣隊に入れること

・大会運営スタッフが、割当に満たない場合は、派遣隊の人数を調整する場合がある(日連からのコメント)ので、各地区においては、大会運営スタッフを1個隊につき10人を出してください。

・テーマソングが決まりました。以下日連のHPに掲載されています。

<https://19nsj.scout.or.jp/outline#theme-song>

・日連から「ジャンボリーインフォメーションVOL.1」が発行されました。

<https://doc19nsj.scout.or.jp/information/vol1.pdf>

以上

**第 19 回日本スカウトジャンボリー
県連盟担当者現地説明会 事前質問内容**

【質問項目】①派遣隊の編成や参加申し込み方法について

1. 派遣隊の編成について

Q. 「ベンチャースカウト班 2 こ班」と「ボーイスカウト班 3 こ班」の計 5 こ班と隊指導者の合計 40 人で 1 こ隊を編成することは可能でしょうか？（例えば、「V S 班 6 人 × 2 こ班 = 12 人」と「B S 班 8 人 × 3 こ班 = 24 人」）

A. 基本実施要領で示しているとおり、派遣隊の編成の基準は V S 班 1 こ班、B S 班 4 こ班です。この割合を基準にプログラムなどを計画しています。この基準によらずに編成する特段の事情がある場合には、事前にご相談ください。

2. 派遣隊指導者の人数について

Q. 場外プログラムへの参加を考慮して、ベンチャースカウト班にも、各班に引率できる隊指導者が 1 人以上必要でしょうか？

A. 必要です。また、ベンチャースカウトを B S 班の引率指導者となることはできません。

3. 交替参加や途中参加について

(1) スカウトについて

Q. スカウトの途中交替は可能でしょうか。可能な場合には申し込み方法や参加費はどうなりますか。

A. 参加スカウトは全日程参加することを原則としていますので、途中交替はできません。

(2) 指導者について

Q. 「全日程参加」が原則ではあるものの、必要な人数の確保が難しいことから、派遣隊指導者、派遣団本部スタッフ、大会運営スタッフの交替参加や途中参加は可能でしょうか？仮に、交替参加が可能な場合、大会参加費は、いくりに設定されますでしょうか？

Q. 指導者の途中交替の参加は可能でしょうか（隊スタッフ）。可能な場合には申し込み方法や参加費はどうなりますか

Q. 準備から大会期間撤営までの間で、本部スタッフの期間限定の奉仕は可能ですか。

（例）8/2 準備から 8/5 まで可能、8/6 から 8/9 まで可能、8/8 から 8/11 まで可能など。また、この場合の参加費用はどうなるのでしょうか。

A. 派遣隊指導者の副長と副長補については 2 人 1 組による交替参加ができます。

大会運営スタッフ（事前の準備から関わる専門部会員を除く）と派遣団本部スタッフは遅参・早退を認めますが、参加費は全日程参加と変わりません。また、2 人 1 組の交替参加もありません。参加予定申込要領をご参照ください。

Q. 大会運営スタッフについては、途中交替の人も出てくると思うが、その仕事の割振りや人繰りは大会本部でされることでよいでしょうか（〇月〇日まで A さん、それ以降 B さんなどとペアにして県連から出しても、それぞれが何の仕事をするのか分からないため）。

- A. これまでの大会でも大会運営スタッフについては、必ずしもペアによる交替参加ができなかったことから、遅参・早退を認めることとします。遅参・早退する場合には、全日程参加する方よりも部署の配属などが希望通りにならない場合がありますので、ご了承ください。

3. 申し込み時の参加者の変更について

- Q. 事前申込みから本申込み（大会参加まで）でのスカウトの入れ替えは可能でしょうか。同様に隊スタッフや本部運営スタッフの入れ替えについてもお願いします。
- A. 予定申込から確定申込、確定申込から大会当日までに参加者の入れ替えは可能ですが、人数が減った場合の予納金や参加費の返金はございません。

【質問項目】②輸送について（参加者・資器材）

1. 派遣隊の入退場について

- Q. バスは、サブキャンプの近くまで入れますか。
- Q. 貸切バスのサブキャンプへの進入方法および会場での乗り降りの場所、待機方法等、詳細について教えてください。
- Q. 入退場順（時間制限など）の条件はありますか。
- A. 参加者のバスについては、会場内を東西に通る「町道郷仙養原牛の首線（ふれあいロード）」沿いでの乗降を予定していますが、期間中も周辺住民が利用する道路となるため警察とも利用方法を調整しています。神石高原町内には大型バスが待機できる場所が無いので、高速道路のサービスエリアにて時間調整をお願いする予定です。派遣隊の入退場時に際しては近隣への影響や誘導が必要なため、早朝・深夜の入退場は行いません。
- 従前どおり午前8時頃から、夕食前の時間帯までを想定しています。入場日が開会式と重なるため、配給時間までの入場をお願いしていきます。

2. 資器材の輸送について

- Q. 野営用具を含めて、荷物の輸送はどのような手段を推奨されますか。
- Q. 派遣隊・派遣団本部などの装備・備品の輸送手段（JIT BOX?）・料金・運用方法については、いつ頃に開示されますでしょうか？また、県連で独自にトラックを仕立てて輸送することも可能でしょうか？JITBOXの価格と大きさ、サブキャンプでの積み降ろし方法、JITBOX数の制限について教えてください。
- Q. 装備の輸送方法はどうか（JETボックス、4t車が入られるのか？）※SCの荷物および派遣隊の荷物
- Q. バスの腹に資材を積んだ場合に、降車場からサイトまでの距離は？なるべく近くで降車できるのか？
- Q. コンテナヤードを設置するスペースがなく設置は難しいとの記述も見られたが、結局コンテナヤードは作られるのでしょうか。コンテナヤードがない場合、どのような輸送方法を想定されているのでしょうか。
- Q. トラックはサイト近くまで入れますか。
- Q. トラックの駐車スペースは確保できますか（コンテナヤードがない場合を想定）

Q. 資材積み下ろし、トラック置き場とサイトまでの道、距離

A. 資器材の輸送については、従前のJRコンテナが利用できないため、バスへの積載、トラック等による輸送、JITBOXの幹旋等の方法を**調整・検討しています**。

A. JITBOXの標準料金については、別添の資料を参照してください。ただし、大会独自の保管や受け渡し方法などによる追加料金が発生する場合があります。

A. 派遣隊のバスおよびトラックについては、上記と同様会場内を東西に通る町道沿いまでの進入となります。

町道から一番離れた隊サイトは約300mとなります。バスと同様に町道の利用については、周辺住民や警察とも**利用方法を調整していきます**。

A. バスへの積載以外による、トラックや自家用車による資器材輸送については、**搬入・搬出日時を検討しています**。

3. 駐車場について

Q. 留置駐車場と会場までの距離、会場までの移動方法を教えてください。

Q. 自家用車による奉仕者の駐車場について、会場内の乗り入れ規制について教えてください。

Q. 途中交替のスタッフが車で行き、駐車することは可能でしょうか（場外駐車場の利用は可能？）。上記の駐車が可能な場合、場外駐車場と会場を結ぶシャトルバスの運行頻度はどの程度でしょうか。

A. 今回の会場内の駐車場は限られるため、留め置き駐車場や見学者駐車場は、会場外に設置しよう神石高原町と調整しています。まとまった用地が会場から10km以上の場所にあるため、**現在輸送部にて運用方法を調整・検討しています**。

4. シャトルバスの運行について

Q. 途中参加の奉仕要員用バス(福山駅⇄現地)のバス(シャトルバス)の運行はありますか。JR 福山駅から会場までの移動について、シャトルバス等の移動があるのか教えてください。

Q. 本部運営スタッフなどで途中交替の場合、福山駅等からの交通機関は準備されていますか。

A. 中国バスによる「東廻り油木・東城線」が、JR福山駅から会場近くを通る路線バスで平日に8往復運航されています。この路線バスの増便や延伸、もしくはシャトルバスの運行により、大会運営スタッフや見学者に向けた利用を**調整・検討しています**。

5. 見学者の入退場について

Q. 見学者の貸切バスの会場乗り入れおよび乗り入れ規制について教えてください。

A. 見学者については、入場日時に応じた入退場方法を**今後検討していきます**。

【質問項目】③会場の利用や生活、施設について

1. 派遣隊サイトについて

Q. 派遣隊のサイトの広さは何㎡くらいか。

A. 1こ隊あたり600㎡で計画しています。40人に満たない場合には、他の派遣隊とサイトを共有します。

- Q. 派遣隊テントは、ドームか家型か。また、マーキー持参も可能か。
- Q. 雨対策などの、側溝、浸透枳などサイトの掘削については問題ないのか？
- A. テントの仕様や大きさには制限がありませんが、側溝などの掘削はできません。また、使用後に穴が残るような太い杭などを打ち込むこともできません。
- Q. ゴルフ場利用による制約があれば教えて欲しい。
- A. ティー、バンカー、グリーン等は立ち入り禁止とします。芝生地を傷めないように直火の禁止、側溝等の掘削の禁止、可能であればテントの位置を期間中に変えるなど芝生への養生に配慮をお願いします。
- 使用後には、ペグの跡を無くすなど極力現状復帰を行い、ペグやごみなどを絶対に残さないようすべて回収してください。
- Q. ゴルフ場での開催であり、薪炊事など生活の手引きなどいつ発行されるか。
- ※指導者の手引きも直前ではなく早い段階で準備頂きたい。
- A. 今後のインフォメーション（仮称）や映像資料などで参加者にお知らせします。プログラムについても、早く提供できるよう考慮いたします。

2. 炊事用燃料について

- Q. 環境保護のためカセットコンロの併用について要望します。
- A. 今回の炊事用燃料については薪を使用しますので、ナタの使用など十分にご指導をお願いします。
- 照明用のガス燃料の斡旋販売について、エンタープライズにて検討していますが、使用済の大量のカセットガスを処分できるかにもよります。

3. 薪による炊事について

- Q. 直火による炊事等による芝等の保護のための防災・不燃材・難燃シート等を使用するのでしょうか、また不燃シート等の販売を行うのでしょうか、その場合の価格について教えてください。
- A. 17NSJ でも直火によらない炊事が、それぞれの隊で工夫されていたと思います。かまどに必要な資材や不燃シートなど必要なものは各隊でご準備ください。

4. 派遣隊への給排水について

- Q. サブキャンプにおける給水場の個数および場所について教えてください。
- A. サブキャンプの広さや配置により2～3か所を予定しています。蛇口については4こ隊につき1口の割合で計画しています。
- Q. 排水の具体的な方法について教えてください。
- A. 17NSJ と同様に給水場に隣接して汚水枳を設置しますので、残材等を取り除いた汚水を流してください。
- Q. ゴルフ場という特殊な場所での野営上の規則など、どのような制限がかかるのか。水資源の具体的な管理方法（入浴時間の制限、水道上限 xx リットルなど）
- A. 飲用・調理のための水は一人1日あたり6～7リットル、シャワー・洗面用の水は一人1日あたり24リットルを供給する計画です。水汲み場での管理方法やシャワーの利用時間

については今後検討・調整していきます。

5. シャワーの利用について

- Q. サブキャンプには簡易シャワー施設はなく、会場内に2か所のみでしょうか。
- A. 会場の水源位置、および大量に発生するシャワー・洗面の汚水を既設の浄化槽にて処理するため、浄化槽に隣接した2か所で計画しています。
- Q. シャワーの設置は2か所だけで対応するとのこと、実際に対応するための使用方法について教えてください。
- A. 1か所あたり96口で男子スカウト、女子スカウト、男性指導者、女性指導者の4区分にて利用します。また、身障者用のシャワーも計画しています。
- Q. 水が少ないとのことだが、毎日のシャワーは難しいレベルで準備させた方がよいでしょうか。
- A. 農業用水を浄水してシャワーや洗面に利用します。毎日一人1回分の水量は確保していますが、今回は高原地特有の気候で朝夕は涼しいので、シャワーを利用しなくても衛生を保てる方法もご指導ください。

6. トイレ・シャワーの配置について

- Q. 大会の設計図（トイレ等の配置、成人エリア等）はいつ作成して決定されるか。トイレの配置はどうなるのか、シャワーの配置は各サブキャンプに設置するのか。
- ※浄化槽の配置によって変わるかと思いますが、派遣隊への説明のため確認したい。
- A. シャワーについては5. を参照してください。
- A. トイレの位置については現時点の計画を配付した図面に入れてありますが、今後、地権者のご了解と汲み取り事業者との位置を確認のうえ、決定していきます。最終的には来年春に決定を目指します。

7. 野営資材の取り扱いについて

- Q. 会場での施設資材販売はあるのでしょうか。
- A. 野営資材の有償斡旋について調整・検討しています。実施する場合には、現地での販売ではなく事前予約制となります。

8. 配給について

- Q. 標準献立表は、別に示すとあるが、配給食材はどのように検討しているか？
- A. 地元食材を取り入れた献立を配給・食堂部にて検討しています。
- Q. 熱中症対策等による氷の配給はあるのでしょうか、あるいはリクエストに応じて毎日配給されるのでしょうか。
- A. 配給または有償斡旋を調整しています。

9. 各種サービスについて

- Q. コンビニエンスストア、Wi-Fi、充電用の電源供給、（水の節約のため）衣類のクリーニング等のサービスの提供はありますでしょうか？

Q. 電源、Wifi 環境の提供があるか。

Q. Wi-Fi などどんな設備が提供されますか？

A. 売店エリアにて日用品を扱うよう調整していきますが、コンビニエンスストアは予定していません。

A. 通信環境が厳しいため参加者に向けた Wi-Fi、大会運営に使用する Wi-Fi の両方が未定です。

A. 充電の対応を調整していますが、場所や方法は未定です。

A. クリーニングについては、未調整です。近隣に事業者があれば検討しますが、難しいと思います。

【質問項目】④サブキャンプについて

1. サブキャンプの担当

Q. 中部ブロックが所属するサブキャンプには何個隊が設置されるのでしょうか。

A. サブキャンプの担当と場所は、今後調整しますので、現時点では未定です。派遣隊は各サブキャンプの分散配置を予定していますので、ブロックの割合に応じて各サブキャンプに配置します。

Q. SCエリアの割振りは、どの様にして決めるか。

A. サブキャンプ部にて、各サブキャンプチーフとも相談のうえ、割り振り方法を決めていきます。

Q. 九州・沖縄ブロックが入るサブキャンプ、また主管するのはどこになるか

A. 基本的にはすべてのサブキャンプに分散配置します。主管については特に決めませんが、各サブキャンプへ奉仕されるスタッフをご推薦ください。

2. 派遣隊の配属

Q. 各派遣隊が同じサブキャンプに配置されないとのことですが、その場合、県連単位の資機材の搬入について、何らかの配慮はあるのでしょうか。

A. 分散配置については、各サブキャンプごとの隊数を、ブロックごと、または大きな県連盟については県連盟ごとに隊数をお示しますので、資器材の輸送等を考慮した内訳・配分にて調整していきます。

2. サブキャンプに配属する運営スタッフについて

Q. 奉仕スタッフはブロック内の希望が優先されるのでしょうか。

A. 主要なスタッフについては、各サブキャンプ内で調整しますが、全国からの希望によるスタッフも配属していきます。

Q. サブキャンプの人員（運営人数）に決まりはあるか。

Q. SCの主要スタッフは確保したいが、確保人数に決まりはあるか。

※運営において、主となるスタッフを確保したい。

A. サブキャンプ部にて班や係ごとの標準人数を検討・調整していきます。

Q. SCのスタッフは横断的に決めるとあるがどの様にスタッフを選別するのか。また、横断的にスタッフを配置する場合、参加スタッフがグループ単位で各部署に配置してもらえる

のか。

※今後の参加を見込むには参加してもらいやすい状況を作りたい。

- A. サブキャンプに限らず、各部へ基本的には希望部署による配属で、希望が偏った場合には希望外の部署に配属する場合があります。事前に申込状況から各部の必要人数を決めて、各部からの推薦者と希望部署の両面で調整していきます。

3. サブキャンプ本部の業務について

- Q. SCと本部サブキャンプ部の位置づけ（関連）を教えてください。

- A. サブキャンプ部の中に各サブキャンプがあり、各サブキャンプで共通した業務内容とサービスを提供していきます。

- Q. 従来、施設資材の担当がありましたが、今回の班において担当するのはどの班を考えていますか。

また、照明、電源、発電機等（燃料）の機材やテント、机等SCで必要な資材等は大会本部（リース等）で対応して頂けるか。

- A. 会場運営部で一括手配したものを、各部署にて利用・保守していただくことになります。生活担当マネージャーが「サブキャンプ内施設の管理に関すること」「借用資器材の配分に関すること」を所掌します。

- Q. SCに車両の貸与はありますか？特に救急に関する車両など。計画をお示してください。

- A. サブキャンプへの車両の貸与は予定していません。サブキャンプの外へ資器材や傷病者を運ぶ際には、各部との連携を検討していきます。

- Q. 個人の車両を、許可を受けて業務に使用できますか？その場合の保険対応はどうなりますか？

※個人の車両の仕様は認めないと記載あり。すべての部署で共通ですか？

- A. 基本実施要領で示したとおり「会期中、会場内における個人の車両の使用は認めない。」とし、各部署、全参加者共通となります（救急車など特殊な車両を利用するなど一部例外があります）。

- Q. SCでのプログラム運営とGHQでのプログラム運営の関係はいかがですか？他SCの受け入れ等。ジャンボリー大集会のSCでの準備について情報ありませんか？

- A. サブキャンプ内の参加者交流となるような共通したプログラムを各サブキャンプで運営してもらう予定です。

これまでジャンボリー大集会に協力してもらったブロックごとによる演技は行わず、閉会式でサブキャンプごと演技を検討しています。県連旗の旗手スカウト・代表スカウト等への集合時間連絡をお願いすることがあります。

- Q. 広場・営火場について。各サブキャンプには、派遣隊が共有して利用するサブキャンプ広場と営火場を設置する。SC広場はSCスカウトがすべて入る？営火場は何ヶ隊が利用できる大きさでしょうか？

- A. 今回のサブキャンプ広場は、すべての参加者が入る広さを用意していません。また、直火の問題から各サブキャンプに営火場を設けるかは今後の検討になります。 - 5 -

【質問項目】⑤派遣団本部について

1. 派遣団本部（場所・機能）について

Q. 各県連盟の派遣団本部は独自のエリアが設定されるのか、あるいはサブキャンプ内に設定されるのか。

A. サブキャンプとは別に派遣団本部が集まる場所を調整していきます。

Q. 派遣団本部の場所は、どこのエリアになりますでしょうか？派遣団本部には、テーブル・イス、電源、Wi-Fi などの供給はありますか？

Q. 派遣団本部の設置場所および配置場所の会場レイアウトを教えてください。

Q. 派遣団本部はどの程度のスペースがあるのでしょうか。

Q. スカウトが各 S C に分散されるため、各県連盟の派遣団本部はどこに設置されるか？

A. 場所や貸与する資器材等は未定で、派遣隊数に応じた按分を予定しています。

Q. 派遣団本部では、パソコン等の利用を考えていますが、電源の確保は大丈夫でしょうか。

A. 派遣団本部のエリアには電源を供給する予定ですが、Wi-Fi については未定です。

2. 派遣団本部の業務について

Q. 県連派遣団本部要員を各サブキャンプに配置（昼間・夜間）する必要がありますか。

Q. 派遣団本部の奉仕開始時間および奉仕時間帯、夜間対応は何時頃までを予定しているでしょうか。

A. 各サブキャンプに配置する必要はありません。派遣隊の状況を確認するため、各隊からの報告や派遣団本部スタッフによる訪問にて対応してください。業務時間帯については検討中です。

Q. 過去には派遣団本部による展示やプログラム提供があったこともあるが、今回はどのようなのか。

Q. 派遣団本部の業務内容（例：派遣隊入退場や健康調査等）、およびスカウト向けに提供すること、展示内容等あれば教えてください。

A. スカウトセンターでの展示場所を準備しています。スカウトセンターでは、各国派遣団や各県連盟の展示、プログラム提供を予定しています。入退場時の手続きについては、今後お知らせします。

Q. 派遣団本部の車両（レンタカー）の常駐場所を教えてください。

A. 常駐する車両の利用・貸与は予定していません。会場外に用事がある場合には、輸送部にて時間単位での貸し出しを予定しています。

Q. 派遣団、S C の移動は徒歩のみか。

※派遣隊（愛知は 15 ケ隊）が 4 つに分散されるため、隊訪問や本部会議等の移動等なお、移動手段として、自動車、自転車の貸与（レンタル）は検討されるのか。

A. 基本徒歩でご検討ください。車両、自転車のいずれの場合にもサブキャンプ内に駐車できるスペースがほとんどありません。自転車の利用については輸送部で検討しますが、レンタルは難しいと思われます。

3. 派遣団本部スタッフの申し込みについて

Q. 派遣団本部スタッフの人数制限は何名までという制限があるのでしょうか。ある場合は、何名まででしょうか。

A. 県連盟によって人数規模が異なるため、人数の制限はございませんが、あまりに多くなる場合には大会運営スタッフの人数とも調整してください。少ない県連盟は派遣隊指導者や大会運営スタッフの兼務もできます。

Q. 県連盟派遣団本部スタッフは別に定めると記載があり、別とは？

A. 予定申込要領にてお示しします。対象者については、県連盟の役員および事務局職員等、県連盟派遣団本部スタッフの選出が難しい場合は、派遣隊の指導者や大会運営スタッフとして兼務することもできます。

4. 派遣団本部スタッフの生活について

Q. 派遣団本部スタッフの宿泊施設は大会運営スタッフ（GHQとSHQ）と同様になるのか？

Q. 実施要項に、派遣団本部スタッフと大会本部各部の大会運営スタッフと派遣団本部スタッフは、成人生活地域で生活する。サブキャンプ本部のスタッフは、当該サブキャンプで生活する。と記載があるが、計画通りか？

A. サブキャンプ本部のスタッフと夜間保守で残るスタッフ以外は、成人生活エリアでキャンプ生活を行います。

【質問項目】⑥大会本部各部の業務や大会運営スタッフ

1. 国際部の業務について

Q. 国際部の業務は総務部で行うことでよろしいでしょうか。

A. 基本実施要領で示しているとおおり、総務部で所掌します。

2. 成人生活地域エリアについて

Q. 成人生活地域は、会場内のどのエリアになりますでしょうか？宿泊用のマーキーテントを有償レンタルで展張対応していただけますでしょうか？

Q. 本部スタッフの宿泊は、部単位で宿泊場所は確保して頂きたい。

※当番制で配置された場合休養が取れるよう配慮が必要。

A. 神石高原ティアガルテンのキャンプ場内を成人生活エリアに予定しています。各サブキャンプを担当する運営スタッフを除く、運営スタッフと県連盟派遣団本部スタッフが生活します。

業務内容や休憩のタイミングであれば部署ごとの方が良い面もありますが、宿泊テントの準備や有償斡旋の場合には、県連盟単位での取りまとめが必要となってきます。

今後、エリア内の配置とテントの有償斡旋、展張についてはスタッフサービス部で調整・検討していきます。

3. 運営スタッフの各部への配属について

Q. 各県からの奉仕スタッフの割り振りはどうのように決められるか

A. 基本的には希望部署による配属で、希望が偏った場合には希望外の部署に配属する場合があります。事前に申込状況から各部の必要人数を決めて、各部からの推薦者と希望部署の両面で調整していきます。

【質問項目】⑦プログラムについて

1. ベンチャースカウトのプログラム

- Q. 基本実施要領には「ベンチャースカウトは、ボーイスカウトと同様にジャンボリーのプログラム活動に参加するとともに、大会運営のために奉仕活動にも取り組みながら・・・」とありますが、ボーイスカウトと共通のプログラム、ベンチャースカウト独自のプログラム、大会運営のための奉仕活動などのそれぞれについて、具体的に教えてください。
- A. ボーイスカウトとの共通プログラムは想定していません。ベンチャースカウト独自のプログラムは、場外での活動を用意する予定です。ベンチャースカウトのプロジェクト形式での実施となりますので、事前に所属団のベンチャー隊長が承認した計画書の提出をお願いすることになりますが、計画書の作成に際して必要な情報は事前に共有します。
大会運営のための奉仕活動については、例として朝・夕の国旗掲揚・降納が挙げられます。

2. 全体行事について

- Q. 県連旗の出番と必要人数がわかれば教えてください。
- A. 開会式での出演を想定しています。県連旗の旗手スカウトは1人、プラカードが準備できればもう一人となります。

3. 場外プログラムについて

- Q. 場外プログラムはあるのでしょうか。
- A. 全参加者が1回場外プログラムに参加するよう計画しています。

4. その他

- Q. スカウトセンターでの国や県連盟の活動紹介について、どの程度の敷地面積と資材の貸与があるか？
- A. 現在検討中です。
- Q. 広島が感じられるプログラムを設定してもらえるか（原爆資料館など）。
- A. 場内外のプログラムにて平和に関するプログラムを取り入れるよう計画しています。広島市内での見学については人数に限りがありますが、神石高原町内・福山市内でも平和や人権に関連するものがあり、見学ができるプログラムが提供するように検討を進めています。
- Q. 確定している行事、プログラム内容について展開願います。
- A. 従来の開会式、閉会式、ジャンボリー大集会、信仰奨励プログラムに加えて、広島ならではの平和に関するプログラムや神石高原町や周辺自治体の資源を活用したプログラムを提供する方向で準備を進めています。

【質問項目⑧】 その他

1. 情報の提供について

- Q. 参加者や奉仕者募集のための必要な情報および要項を早急にご提供願います。（基本実施要項、参加予定集計用紙等）
- A. 参加予定申込については、今回の資料をご参照ください。

2. 保護者の下見について

- Q. 参加スカウトの保護者が下見に行った場合駐車場はあるか、交通手段は準備してもらえるか。※大会現地までの定期便のバスなど
- A. 保護者による会場の事前の下見は想定していません。期間中の見学であれば、事前予約制にて実施しますが、交通手段については検討中です。

3. 宿泊用のテントについて

- Q. 参加費に含まれているはずだが、成人エリアの宿泊エリアのマーキー等は、日本連盟で対応してもらえるのか。
- ※大会本部として準備していただけない場合マーキーなどのリースはあるのか。
- また、リースの場合の金額についても確認いただきたい（別で参加費を集める必要があるため早急に回答依頼）。
- A. 従前の大会と同様に基本実施要領にて「大会運営スタッフおよび派遣団本部スタッフは、生活に必要な個人装備品と宿泊用のテント等を持参する。」としています。有償斡旋を行う場合には今後検討しますが、事前の申し込みについては県連盟による取りまとめが必要となります。

4. 活動中の服装について

- Q. 制服等のドレスコードはどのように考えているか
- ※日本連盟の通達に沿った対応になると思いますが、制服着用の場合、日連ポロシャツ着用ができる場合を明示して欲しい。
- A. それぞれの活動に適した服装を基準に、セレモニーや場外プログラム時など統一が必要な場合には、服装に関する基準を決めます。

5. 海外参加者について

- Q. 外国スカウトの対応は、どの様に検討をされているか。
- ※ソウル北部連盟、ロサンゼルスについては、中部担当のS Cに配置願いたい。
- A. 10 こ隊 400 人相当の外国参加者を受け入れる予定です。各県連盟と調整している国連盟とこれまで日本連盟へ問い合わせのあった国連盟に対し予定申込を実施していきます。友好国連盟や団との一緒にS C配置については、分散配置の調整の際に事前に意向を確認していきます。
- Q. 外国隊のテント、炊工具、生活サイト備品（机イス・照明）等は大会本部で準備いただけますか？
- A. 大会本部で貸し出すよう計画しますが、招待している県連盟においてもご協力ください。
- Q. 外国隊へのカセットコンロ等の貸与はありますか？予備ガス等。
- A. 今大会の炊事用燃料は薪を予定しています。かまどの対応は今後検討していきます。
- Q. 外国隊の国旗の取り扱いはS Cでは実施をしない。サイズの問題もあるので。大会本部で支給して欲しい。
- A. 外国旗または各国連盟旗については、アリーナ等で一括管理します。

【要望事項】

1. 音楽隊・演技グループについて

- Q. 静岡第 26 団の演技グループは別枠の扱いにしてほしい
※最近ではスカウト数減少のため、カブスカウトが含まれている。
- Q. ボーイ・ベンチャースカウトは演技グループと派遣隊スカウトとの両立は難しく、プログラム調整が困難になっています。
- Q. 他のスカウトと生活や日常の動き方に違いがあるため、派遣隊指導者に相当な負担がかかり、派遣隊の中における参加は難しいです。
- Q. 早急に演技グループ代表者と調整をお願いし、個別の対応が望ましいです。
- Q. 現在、派遣隊の編成に関わる課題になっています。調整をお願いします。
- Q. 17NSJ では静岡第 26 団が所属する静岡地区では 2 個隊編成しており、演技グループの調整が可能でしたが、今回は割当人数が少なく、さらにカブスカウトもいるため調整できません。
- Q. 通常割当てた派遣隊とは別枠で取り扱い、大会プログラムにも参加できるように配慮をお願いします。また、生活サイトについては、静岡地区に割り当てられた派遣隊近くで調整したいと思います。
- A. カブスカウトについては、参加の対象外となります。演技グループについては派遣隊として申込を行ったうえで、演技披露については他の出演希望者とも調整していきます。基本実施要領に示す標準による隊編成ができない場合には事前にご相談ください。
- A. スカウトの生活については、サブキャンプにて集約しているため派遣隊による参加をお願いしています。演技のための練習などに応じてプログラムへの参加をご調整ください。
- A. 派遣隊のサイトや大会プログラムの枠組みを 160 こ隊で計画していますので、これを超えての参加は受け付けられません。
- A. 演技グループ代表者による打ち合わせを早急に実施し、それぞれのご事情を集約します。

2. 大会運営スタッフの推薦について

- Q. 1 隊当たり 10 名の奉仕スタッフの割当がありますが、達成されない時はどうするのか。未達成の県連はどうなるのか？努力目標？
- A. 割当て人数に対して大幅に少ない場合には、派遣隊数を含めて調整する場合があります。

3. 大会本部の機能について

- Q. 大会本部地域について、大会本部の業務・運営に必要な事務所機能、会議所、倉庫を備えた大会本部地域を設ける。大会本部の事務所機能や会議所は、各派遣団も利用できる。
- A. 本部地域の面積や予算的に十分な広さの本部を構築することはできませんが、各部の本部となるよう事務所や会議所テント、大会全体で使用する物資集積所等を計画していきます。大会本部のビジネスセンターや本部会議所等は、各部や各派遣団が利用する前提としていますので、予約等の利用方法に沿ってご利用ください。

4. ベンチャースカウトの参加について

- Q. 今回人数制限が必要となり、スカウトの削減も考えないと対応できません。そこで、ベンチャースカウトの本部奉仕隊のようなものを作って頂けませんか？
- A. 派遣隊については 160 こ隊 6,400 人が、サイトの面積や飲用水の関係から上限となります

ので、ベンチャースカウトを別枠としても全体の人数としては変わりません。



第 19 回日本スカウトジャンボリー 準備委員会 議事録

1. 会 議：

- ・ 会 議 名： 19NSJ 第 2 回準備委員会
- ・ 開催日時： 2025 年 8 月 24 日（日） 19：00～20：30
- ・ 開催場所： オンライン会議
- ・ 出 席 者： 加藤愛彦（みなみ） 池田祐一（さいたま南） 川島英正（さいたま北）
川上明俊（北武） 飯塚孝夫（東埼玉） 竹内 功（ひがし）
山本誠一（西部初雁） 元木正直（奥武蔵）
斎藤政之（理事長） 宇田川 充（副理事長） 山本照恵（副理事長）
中牟田和彦（県コミ） 江村英世（県副コミ） 五十嵐智英子（県副コミ）
井上千恵子（県副コミ）
- ・ 配付資料： レジューメ 「事前質問_回答」 「資料 3;jitbox 資料」

2. 議 題：

1. 開会 宇田川準備委員長

2. 協議事項

(1) 8/9 下見報告 *宇田川準備委員長

- ・ 8/9、天候：晴 福山気温 30℃～31℃ 現地会場気温 23℃～24℃
- ・ 日向は半袖で快適。日陰は上に羽織る物が必要
- ・ 中四国キャンボリー開催中（場所はジャンボリーの成人エリア）
- ・ 朝・晩は 20℃前後 シュラフ必要
- ・ ジャンボリー会場はキャンプ場+ゴルフ場。近くに民家なし
- ・ 下見当日の静止画、動画を確認
- ・ 会場の道路は 1 本で現地の生活道路
- ・ 道路の拡幅工事、上水道設置工事中
- ・ 会場のサブキャンプエリアは傾斜地（ゴルフ場のフェアウェイ）
- ・ アリーナ予定地に小さいステージ建物。ステージは仮設で作る予定
- ・ テント用ペグは長いものがバター

(2) 現地での事前 Q&A *宇田川準備委員長 ※会議資料参照

- ・ ジャンボリーはボーイスカウト主体の大会であることの確認
- ・ 場外プログラムの引率についてベンチャースカウトは NG
- ・ スカウトの途中参加は NG

(3) 埼玉県連派遣隊の規模調査 *中牟田県コミ、江村県副コミ ※編成案資料参照

- ・ 埼玉県連派遣隊 MAX スカウト 350 人 1 隊 5 班スカウト 35 人、リーダー 5 人

- ・編成案資料1案、2案、3案の説明
 - ・編成案について地区で案の決定を依頼
 - ・スカウトは選抜になることが想定されるので補欠も決めておく必要
 - ・中牟田県コミから関東ブロックの派遣隊の人数調整可能かヒヤリング中
 - ・8/30、県内県コミ会議で派遣隊編成案について討議予定
- (4) 指導者・大会運営スタッフの確認
- ・派遣隊指導者について女子スカウト参加の場合は女性指導者参加がマスト
 - ・大会運営スタッフは県連全体で100人要請
 - ・県連要請人数に対して未達の場合は派遣隊人数が減らされる可能性あり
- (5) 派遣隊交通手段
- ・移動交通手段の地区希望 全行程バス=4地区 新幹線+バス=5地区
 - ・旅行社に見積取得。見積条件が若干異なるが、概ね6万円/人
 - ・3社見積取得したが、うち2社は全行程バスの見積はできないと回答
- ★質問
- ・【県コミ】交通費の見積期限は記載されているか。決定が遅れると費用上がる可能性あるのでは
⇒見積書に記載ない。見積もられた条件が異なるので調整する。
 - ・【東埼玉】9月理事会で地区の派遣隊参加者数が案内でよいか
⇒そのとおりです。
 - ・【北武】「新幹線+バス方式」になった場合、新幹線の発車時刻をなるべく遅くなるように配慮して欲しい。
⇒了解です。
 - ・【みなみ】参加費・交通費の支払時期について、参加費残金と交通費は3月になるのか。
⇒その予定。
 - ・【みなみ】1班のスカウト数は8人以下でもよいのか。
⇒大丈夫です。
- (8) 今後の予定
- ・派遣隊案について地区で検討。9月理事会で決定。
 - ・派遣隊交通手段を9月中に決定。

以上

★次回会議 2025年9月28日(日) 19時00分～ オンライン予定

準備委員会後に確認した「参加申込」について

<今後の予定追加>

●参加予定申込

団から県連盟への申込期日

：2025年10月末日

県連盟から日本連盟への申込期日：2025年11月末日

※別紙

- ・派遣隊参加予定申込書
 - ・大会運営スタッフ参加予定申込書
- をご提出ください。

●参加確定申込

団から県連盟への申込期日

：2026年4月10日

県連盟から日本連盟への申込期日：2026年4月20日



2025年9月6日

第19回日本スカウトジャンボリー
埼玉県連盟準備委員長 宇田川 充

ボーイスカウト埼玉県連盟 地区委員長 各位

第19回日本スカウトジャンボリー 埼玉県連盟参加申込手続き（依頼）

第19回日本スカウトジャンボリーの参加について地区の皆さまにはご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、県連盟の参加予定申込について、下記のとおり実施いたします。
日本連盟「基本実施要領」および「参加予定申込要領」を参考の上、地区でまとめて資料作成し、予納金の納入をお願いいたします

記

1. 提出資料：①派遣隊参加予定申込書〈様式B〉 ⇒別途提供 Excel 様式
②大会運営スタッフ参加予定申込書〈様式C〉 ⇒同上
2. 提出期日：2025年10月31日（金）
3. 提出方法：県連盟事務局宛てデータをメールにて提出
※メールアドレス office@saitama.scout.jp
4. 予 納 金：派遣隊参加者数および大会運営スタッフ、県連派遣団スタッフの合計人数分を地区でまとめて送金してください。
◎送金期日：11月17日（月）
◎送金口座：埼玉りそな銀行 浦和中央支店 普通 0094884
ボーイスカウト埼玉県連盟
5. 今後の予定：地区から県連盟への参加確定申込期日 2026年4月10日
県連盟から日本連盟への参加確定申込期日 2026年4月20日
以上

※不明点は、県連事務局まで問い合わせください。

第19回日本スカウトジャンボリー 派遣隊 参加予定申込書（様式B）

都道府県連盟(リスト選択)

隊No.	参加人数内訳(スカウトは参加時の部門で記入)						人数計	備考	予備欄	派遣隊長(引率責任者)							連絡先		職業	隊指導者基礎訓練課程		隊指導者上級訓練課程		
	BS男子	BS女子	VS男子	VS女子	指導者男性	指導者女性				加盟員No.	氏名	氏名(カナ)	所属団	団役務	性別	生年月日	年齢	携帯電話番号		E-mailアドレス	修了課程	修了年	修了課程	修了課程
入力規則	半角数字	半角数字	半角数字	半角数字	半角数字	半角数字	自動計算	自由記載 他県連盟との派遣隊の編成や 指導者の交替参加など	自由記載	半角数字 11桁で入力	全角文字入力	半角カナ入力	全角文字入力	リスト選択	リスト 選択	西暦月日の 順で半角数字8桁で入力	自動 計算	半角数字	半角英数字	リスト 選択		西暦		西暦
入力例	16人	8人	8人	4人	4人	2人	42人	交替参加2編4人		34123456789	神石 仙人	シシキ セト	神石第1団	02 ボーイ副長・副長補	男性	19980431	28	090-0000-0000	jirsekisent@jirseki.xx.jp	03 会社役員・団体役員	BS課程広島第2回	2018年	BS課程第203期	2022年

※年齢は2026年8月4日時点

水色のセルを選択するとリストが表示されます

1								0人																
2								0人																
3								0人																
4								0人																
5								0人																
6								0人																
7								0人																
8								0人																
9								0人																
10								0人																
11								0人																
12								0人																
13								0人																
14								0人																
15								0人																
16								0人																
17								0人																
18								0人																
19								0人																
20								0人																

第19回日本スカウトジャンボリー 大会運営スタッフ 参加予定申込書〈様式C〉

20260828修正版

都道府県連盟(リスト選択)

No.	加盟員No.	氏名	氏名(カナ)	所属団	性別	生年月日	年齢	第1希望部署	第2希望部署	第3希望部署	備考欄
入力規則	半角数字11桁で入力	全角文字入力	半角カタカナ入力	全角文字入力	リスト選択	西暦月日の順で半角数字8桁で入力	自動計算	リスト選択	リスト選択	リスト選択	自由記載 特別な配慮、業務に関連する 特技・資格、全日程参加できない 場合の入退場日
入力例	34123456789	神石 浩	シンセキ ヒロシ	神石第1団	男性	19900431	36	05 安全・警備部	07 会場運営部	02 サブキャンプ部	看護師 8/5入場

※年齢は2026年8月4日時点 水色のセルを選択するとリストが表示されます

1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											



2025年9月6日 理事会

日本連盟理事・委員会委員の報告

委員会	委員	報告事項
理事会	山本理事	<p>2025 年度第 2 回日本連盟理事会(臨時)報告 8/28 19:30～21:10 リモート会議 ◎6 つの議案についての審議と承認 ・概要:アジア太平洋地域小委員会への日本連盟推薦候補者について、26WSJ 実行委員会の構成について、2026 年度全国大会実行委員会の構成について…など ◎報告事項 ・19NSJ の準備状況について(下見の際に配布された資料の共有) 公式 HP 8/29 公開予定 テーマソングの試聴可能 ・那須野営場本館解体について(アスベスト対策など信頼出来るコーディネーターに依頼) ※次回 日本連盟理事会 10 月 4 日 13:30～16:30 @TKP 新宿カンファレンスセンター</p>
組織拡充委員会	杉尾委員	
ファンドレイジング委員会	鈴木委員	<p>8月20日定例委員会 ◎19NSJ 関係: ゴーゴーカレー様とのスポンサー打合せ(9月2日) ※次回 9月6日対面委員会(荻窪)</p>

コミッショナー報告

8 月コミッショナー会議：8 月 30 日(土) 14:00-17:00 彩の国すこやかプラザ

県 5：地区：みなみ 5 さいたま南 3 さいたま北 2 むさし 3 北武 5 東埼玉 5 ひがし 4 西部初雁 5 奥武蔵 2 計 39

1. 連絡・報告事項

① 指導者訓練計画

- ・WB 研修所スカウトコース埼玉 16 期 9/12-15 那須野営場 → 25 名参加申し込み確定
- ・WB 研修所課程別研修 埼玉 13 回 10/26 プラザウエスト 締切 10/10
- ・団委員研修所 関東第 28 期 11/1-3 ポラスグループセミナーガーデン(越谷市) 締切 10/10
- ・コミッショナーベシクトレーニング 関東 5 期 11/1-3 群馬県青少年会館
- ・コミッショナー任務別研修 地区コミッショナー課程 関東 5 期 11/22-23 群馬県青少年会館
- ・コミッショナー任務別研修 団担当コミッショナー課程 関東 1 期(試行) 12/20-21 さわやかちば県民プラザ

2. 今月のテーマ 地区別発表

① 今夏の「安全で安心な活動」についての実施計画と結果についての振り返り：五十嵐副コミッショナー

地区内各団の状況について(ビーバーの宿泊活動の実施有無も含めて)

・各地区より各団への事前計画確認、実施結果についての報告

【傷病報告】：4 件

- ・北武地区 傷病発生 6/28→地区コミ受領 8/4→事務局受領 8/5「左足関節捻挫」
- ・みなみ地区 傷病発生 8/3→地区コミ受領 8/24→事務局受領 8/25「左肋骨骨折」
- ・さいたま北地区 傷病発生 8/14→地区コミ受領 8/15→事務局受領 8/25「後頭部こぶ、左足擦過傷」
- ・さいたま北地区 傷病発生 8/23→地区コミ受領 8/30→事務局受領 9/1「左足首くるぶし骨折(ひび)」

【セーフ・フロム・ハーム事案】

- ・東埼玉地区より、活動中の飲酒について報告あり

【ビーバー隊の宿泊実施団】：11 個団実施(97 個団中)

<みなみ>戸田 1、川口 1、川口 16、川口 21、蕨 2 <さいたま南>さいたま 201、204、208、211、219

<さいたま北>さいたま 8

② 7 月コミ会議実施「地区の未来を共に築く/2 年間の地区コミグループの事業計画」：脇田副コミッショナー

- ・各地区より、口頭にて発表。

総評：県コミッショナー

- ① 傷病報告は、速やかに提出し提出後のスカウト、指導者の健康面・精神面のケアにもご配慮ください。
- ② ビーバー隊の宿泊活動についてコミッショナー方針に理解が得られなかったことは大変残念な結果であります。
団にて活動方針を決定されるのであれば、県コミッショナー方針は全く意味をなさないと考えます。
- ③ セーフ・フロム・ハーム事案について、8 月において日本連盟への通報が 2 件
内、1 件は上記報告のあった夏季活動中の飲酒について(東埼玉地区)→県・地区コミにて対応中
他 1 件は、団指導者、保護者間の意見相違による相談(西部初雁地区)→県・地区コミにて対応中
- ④ 示された「ルール」が守られないと、この運動は根本から成立しないと考えます。

3. 19NSJ の派遣隊他人数構成案について(現状) 江村副コミッショナー

- ・準備委員会で示した構成案(3 案)について説明
→準備委員、コミッショナー、地区委員長含めて共有、協議され理事会にて方向性が決定予定

4. ビーバー宿泊活動方針について 11 個団の実施があったことについて、県コミッショナーとしての求心力、教育責任者としての指導力不足があると痛感いたしました。

次回 9 月 19 日(金) 19:30-21:00 オンライン